

ダニエル 11 章 - 謎が明らかになります

ハイロ・カルヴァーリョ牧師

導入

本題に入る前に、この記事を発表するきっかけとなった私の経験を報告します。

本。おそらく、そこにある多くの説明よりも議論の対象になるのではないかと思います。

含まれています。ただし、後述するように命令を受けたので報告する。•

敵の数に関係なく真実は確立すると信じています

彼らを彼に対して結集させてください。

2019年1月7日、夜明け前、私はベッドにいました。

二人の天人から訪問を受けました。一人目は自分が天使ガブリエルであると名乗った。2番目はキリストご自身です。ガブリエルは私にこう言いました。「あなたは聖書について多くの光を受け取りました。に転送しましたあなた。この光を世界に届けます。」するとイエスは私にこう言われました。私の光を連れて行ってください人々。あなたが知っていることを伝えます。私がいるから。"私はすでに天使ガブリエルの訪問を受けていることを強調します。イエスは、別の時も、別の時も。しかし、私はこれらの経験について誰かに話すように自分に勧めたことはありませんでした。妻と母のほかに。しかし今回は、「その経験を語ってください」と命じられました。

彼は持っていた。このメッセージの資格情報を提供した人を教えてください。彼が天国から来たことを世界は知る必要があります。」

地球上にはたくさんの教会があることを私は知っています。そして、すべてとは言いませんが、多くの人が、天と人を繋ぐ架け橋。なぜ神は他の人たちを、そして人々の間で無視したのでしょうか？

何千もの宗教宗派が、このささやかな奉仕活動に彼の預金を寄付しました、私は

説明するのはあなた次第です。この記事の執筆時点では、第4の天使のミニストリー - 最終警告

組織の規模という点では、間違いなく地球上で最も小さな教会の一つです。何もする必要はありません

世界に勧めてください - 素晴らしい寺院、会員と若者のための修養会、多くの人々の給料

牧師とかそういうもの。私自身は有給の牧師ではなく、ボランティアです。しかし聖書は

キリストご自身が地球に来たとき、「乾いた地球から出た根のようなもの」であり、何も持っていなかった、と報告しています。

「美しさでも、美しさでも」、外見的には、名誉と名誉を求める人々に彼を勧めるようなものは何もありません。世俗的なアメニティ。以前、彼は軽蔑され、人々の間で最も拒絶されていました(イザヤ53:2,3)。

天の秩序に忠実である私は、ダニエル 11 章に関する私たちの見解を以下にお伝えします。

この予言を説明し、その大部分を応用して説明する良い本が (少数ですが)あります。

過去への詩。しかし、終わりの日にはそれは完全に成就します。

ダニエル 11 章に記録されている記述を始める前に、天使はこう言いました。

終わりの日にあなたの民はどうなるでしょうか。というのは、幻が現れるのはまだ何日も先のことからです。」

10:14) 。この本は、この成就について一節ごとに説明した最初の本です。

世界中の知識。そしてあなたはそれを直接受け取っているのです。

私は無謬性を主張しません。私は今日、命じられたとおり、私が知っていることを伝えます。しかしだからといって、今後明らかになる点や新たに学ぶべき点がないわけではありません。

詩からわかります。というのは、使徒ペテロ自身が聖霊の靈感を受けて次のように述べたからです。

与えられた光は進歩的であるということ：「そして、私たちは預言者の言葉を非常に堅固に持っています。

夜が明けるまで、暗い場所に輝く光に注意を払いなさい。」

1:19) 。したがって、私は人間であるため、この説明に完全な誤りがないとは主張しません。

失敗しやすい。しかし、一般的に言えば、それは他の預言の解釈と一致しています。

ダニエルと黙示録、そしてそれは事実によって確認されなければなりません。これは今後数年以内に分かるでしょう。

ダニエル 11 章は、まもなく地球上の誰もがこれまでよりもはるかに多くのことについて考えなければならないことを明らかにしています。

食べること、飲むこと、着替えること、建築すること、旅行することよりも。もうすぐ、世界は永遠に変わります。接近する

もし前例のない危機が、最後の危機が、キリストの地球への再臨で最高潮に達するとしたら、

神の王国を確立し、従順な者に永遠の命を与えてください。私たちの切なる願いとして、

務めよ、この啓示は、あなたが正しい決断を下し、キリストの側に立つことをサポートするということです。

この大論争の中で、あなたの魂の救いを獲得してください。

良い読書です！

神のお恵みがありますように、

ハイロ・カルヴァーリヨ牧師

第1章

類似点: メディアのペルシャ帝国 vs. 米国の覇権

1. したがって、私はメディア人ダリウスの最初の年に、彼を励まし、強めるために立ち上がりました。

メディア・ペルシア帝国は、世界の有名な国の政府の一種です。

現在。聖書には、物語は何世紀にもわたって繰り返され、変化すると書かれています

ただの俳優たち。これは、原則として、世代が異なっても、男性は同じことを犯すからです。

間違いを犯し、その結果を刈り取ります。「かつてあったものは、これからもどうなるのか。そして、行われたことは、

すること;太陽の下に新しいものは何もないように。何か言えることはありますか: ほら、これは

新しい?それは私たちの以前の過去数世紀のことです」(伝道者 1:9、10)。この原理というのは、

過去の出来事に基づいて、ダニエル 11 章で明らかにされた未来を理解することができます。を入力すると、

預言の本文によれば、ダリウスはメディアペルシア帝国の初代王でした。これには3つの特徴がありました

悪名高いものは、今日のシーンの主役である国で再現されています。

第一に、他国に対して政治的権力を持っていたこと。エステル記にはこう書かれています。「そしてそれはアハシュエロスの時代に実現した(これはインドからエチオピアまで統治していたアハシュエロスである)

127の州)、当時...すべての王子と家臣(

ペルシャとメディアの力、そして諸州の最大の領主たち...」(エステル 1:1-3)。2位には、

形式的には君主制政府として組織されたが、内部規定はあった。

現代の共和国の型。皇帝には法律を認可するか認可しないかの特権があった

立法会が提案した。しかし、一度それを認可すると、彼自身もその対象となった

それを取り消す権限はありません。この事実はダニエルの記述の中で際立っています。「これらの王子と大統領たちは一緒に王のところに行き、こう言いました。おお、ダリウス王よ、永遠に生きてください!」全ての

王国の王子たちは...勅令を制定するために評議会を開いた...だから今、おお国王よ、

メディアとメディアの法律に従って、布告が変更されないように布告を確認し、証書に署名します。

ペルシャ人は取り消すことはできない。」その後、国王がそれを取り消そうとしたとき、評議会議員たちは

彼らは彼に言った、「メディアとペルシアの法律であり、王が命令や命令を下すことはありません」

自分が変わることができるかどうかを決めなさい」(ダニエル11:7、8、15)。3番目の最も印象的な特徴は、

さまざまな民族に宗教的伝統を維持する自由を与え、

良心の自由。これらの方針に沿って、キュロスの布告、第二回目は、

帝国の王は、ユダヤ人にエルサレムに戻って「神の家」を建設する自由を与えた。

イスラエルの神、主よ」(エズラ記 1:1-3)。後にダレイオス王の治世でも同じことが確認されました。

ペルサ(伝道 6:1-12)。

現在、かつての支配帝国の役割を果たしている国はアメリカ合衆国です。

アメリカ。疑似世界政府の地位を有する組織である国連を主催し、

地球上のどの国も疑う余地のない覇権、アメリカは政治的影響力を持っている世界の舞台で優位に立つ。彼らは共和党政府を持ち、象徴として知られています。信教の自由と宗教的迫害の犠牲者のための自然な避難所を提供するために、地球上のすべての国々の。彼は間違いなく、帝国の一員となる現代の俳優です。天使の説明におけるペルシャの恐怖。ダリウス・ザ・メディアはメディア・ペルシア帝国の最初の統治者でした。天使の表現「メディア人ダリウスの最初の年に、私は彼を励まし、強めるために立ち上がった」これは、神の天使が最初から、社会の強化と強化を支持していたことを意味します。帝国。有名な話ですが、建国以来、財団は急速に成長し、無名から出てきてステージの中心人物になりました。世界政治の中心。本文の言葉は、天使ガブリエルが次のような依頼を受けたことを示しています。神がアメリカ政府を強化し、その一時的な成長と繁栄を可能にしてくださいのように。

第2章

予言の現段階の関係者を特定する

2. そして今、私はあなたに真実を宣言します :見よ、三人の王がまだペルシャにいて、四番目の王が増えるでしょう。何よりも大きな富。そして強くなって、その富によってすべてを立ち上がらせるだろう。ギリシャ王国に対して。

この聖句で言及されている「三人の王」が誰であるかを判断するには、次のことを理解する必要があります。それは今日、天使がダニエルを訪れた瞬間に相当します。というのは、その際に天使は次のように言っているからである。王はまだ来ていない。実際には、私たちはダニエルの時代にタイムスリップしなければなりません。私たちはそれをその場所に置きます。すぐに：

- 彼が関わった歴史的背景と彼を取り巻くシナリオを知る。
- あなたを今日に連れて行きます。それは
- 預言者の時代に演じられたのと同じ役を今日演じている俳優を見つけてください。

預言者ダニエルの時代、ユダヤ人はバビロンに捕らわれていました。その間に当時、彼らは生ける真の神を崇拝する自由を享受できませんでした。バビロニアの君主たち彼らは非常に不寛容で、臣民に死刑を条件として自分たちの神を崇拝することを強制しました。一例として、バビロニアの王ネブカドネザルはかつて若いヘブライ人にこう言いました。シャデラク、メシャク、アベデネゴ、あなたたちは私の神に仕えたり、黄金の像を崇拝したりしないでください

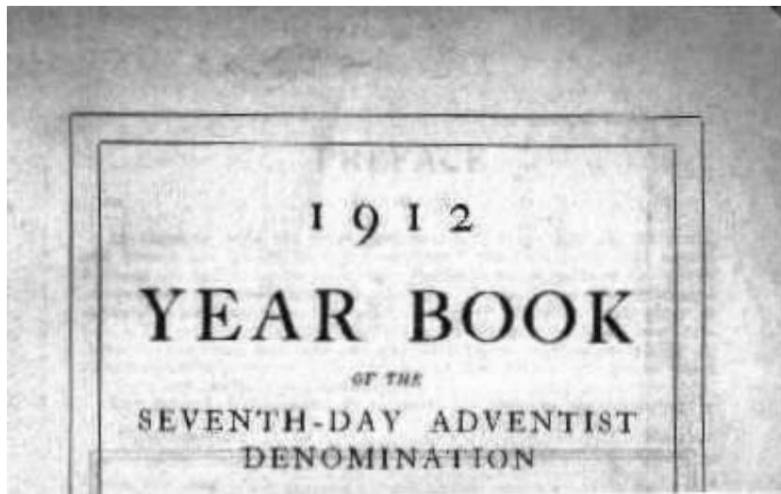
私が育てたということですか？...彼を崇拜しなければ、あなたは同時に火の炉に投げ込まれるでしょう燃えている」(ダニエル 3:14,15)。ユダヤ人は父だけを、ただ一人の人を崇拜することを学びました。唯一の真の神として：「イスラエルよ、聞け、私たちの神、主は唯一の主である。」

6:4)。しかし、バビロンの捕虜となった彼らは、自分たちの神々、その中には三位一体を崇拜することを強いられました。

- 三人称の異教の神で、その起源はバベルの塔の時代に遡ります。

ユダヤ人は70年間も捕虜にされ続けました。しかし、崩壊後すぐに、バビロンはメディア・ペルシア統治の最初の数年間に自由を取り戻し、生ける神を崇拜します。聖書は次のように報告しています。それは彼らは、ペルシャ王国の時代まで...70年が終わるまで、彼と彼の息子たちの召使となりました。満たされました。しかし、ペルシャのキュロス王の最初の年に...主はその霊を奮い立たせました。キュロス...彼は王国全土に、また書面でも次のように宣言した。ペルシャの王キュロス...天の神、主は私に家を建てるよう命じました。ユダにあるエルサレム。あなたがたのうち、主の民の中で誰がいるのか。その人を上ってあげなさい。主はその人を神よ、彼とともにおられますように」(II歴代誌36:20-23)。

言い換えれば、ユダヤ人は70年間、三位一体の崇拜者に奴隷として扱われていたのです。彼らはこの時代の終わりに解放され、再び唯一の神である父を崇拜できるようになりました。現代の歴史では、ユダヤ人には宗教宗派に相当する者がいます。過去には、彼らは、安息日を守ること、つまり神の契約と神の日を守る人々の象徴を構成しました。休む。2世紀前以来、ある宗教宗派が徐々にこの立場を取るようになりました。今日、私たちの国では、安息日を守る人を知っている人は誰でも、すぐに安息日アドベンチストなのかと尋ねます。7日目。その宗派は、21世紀には、最も多数の守護者集団となった。ユダヤ人を超えた地球全体の土曜日。彼の教会、セブンスデー アドベンチスト教会は、現代では、ダニエルの時代のユダヤ人に相当します。そして、この名前は偶然ではありません。また、過去のユダヤ人と同様の精神的な捕虜にもさらされました。1931年に、唯一の神、父を信じる教会の地位から、同じ教義の虜になったかつてユダヤ人が服従していたもの、それは三位一体です。その事実は次のことから簡単に証明されるに定期的に掲載されている彼らの信念表明の簡単な比較。名前。以下は、1931年に起こる変更前の1912年の声明です。



FUNDAMENTAL PRINCIPLES OF SEVENTH-DAY ADVENTISTS.

By the late Uriah Smith.

Seventh-day Adventists have no creed but the Bible; but they hold to certain well-defined points of faith, for which they feel prepared to give a reason "to every man that asketh" them. The following propositions may be taken as a summary of the principal features of their religious faith, upon which there is, so far as is known, entire unanimity throughout the body. They believe:—

1. That there is one God, a personal, spiritual being, the Creator of all things, omnipotent, omniscient, and eternal; infinite in wisdom, holiness, justice, goodness, truth, and mercy; unchangeable, and everywhere present by his representative, the Holy Spirit. Pa. 139: 7.
2. That there is one Lord Jesus Christ, the Son of the Eternal Father, the one by whom he created all things, and by whom they do consist; that he took on him the nature of the seed of Abraham for the redemption of our fallen race; that he dwelt among men, full of grace and truth, lived our example, died our sacrifice, was raised for our justification, ascended on high to be our only mediator in the sanctuary in heaven, where through the merits of his shed blood, he secures the pardon and forgiveness of the sins of all those who persistently come to him; and as the closing portion of his work as priest, before he takes his throne as king, he will make the great atonement for the sins of all such, and their sins will then be blotted out (Acts 3: 19) and borne away from the sanctuary, as shown in the service of the Levitical priesthood, which foreshadowed and prefigured the ministry of our Lord in heaven. See Leviticus 16; Heb. 8: 4, 5; 9: 6, 7.
3. That the Holy Scriptures of the Old and New Testaments were given by inspiration of God, contain a full revelation of his will to man, and are the only infallible rule of faith and practise.
4. That baptism is an ordinance of the Christian church, to follow

翻訳：

「1. 神が存在し、人が存在し、霊的存在が存在し、万物の創造主が全能であること、
全知かつ永遠、知恵、聖さ、正義、善、真実、慈悲においては無限です。
不変であり、彼の代理人である聖霊を通してどこにでも存在します。詩篇 139:7

2. ~~キイエス・キリストは一人であり、永遠の父の御子であり、彼を通してすべてのものを創造されたということ~~

セブンスデー・アドベンチストの基本原則 - 年鑑

セブンスデー・アドベンチスト宗派のメンバー - 1912

1931年に信念が変わり、「三位一体」が彼らの集団に導入されました。

1931

YEAR BOOK

OF THE

SEVENTH-DAY ADVENTIST
DENOMINATION

Comprising a Complete Directory of
the General Conference, all Union
and Local Conferences, Mission Fields,
Educational Institutions, Publishing
Houses, Periodicals, and Sanitariums.

PREPARED BY

H. E. ROGERS, *Statistical Secretary of
the General Conference.*

PUBLISHED BY

REVIEW AND HERALD PUBLISHING ASSOCIATION
WASHINGTON, D. C.

Printed in the U. S. A.

GENERAL CONFERENCE LIBRARY

FUNDAMENTAL BELIEFS OF SEVENTH-DAY ADVENTISTS

Seventh-day Adventists hold certain fundamental beliefs, the principal features of which, together with a portion of the scriptural references upon which they are based, may be summarized as follows:

1. That the Holy Scriptures of the Old and New Testaments were given by inspiration of God, contain an all-sufficient revelation of His will to men, and are the only unerring rule of faith and practice. 2 Tim. 3:16-17.

2. That the Godhead, or Trinity, consists of the Eternal Father, a personal spiritual Being, omnipotent, omnipresent, omniscient, infinite in wisdom and love; the Lord Jesus Christ, the Son of the Eternal Father, through whom all things were created and through whom the salvation of the redeemed hosts will be accomplished; the Holy Spirit, the third person of the Godhead, the great regenerating power in the work of redemption. Matt. 28:19.

3. That Jesus Christ is very God, being of the same nature and essence as the Eternal Father. While retaining His divine nature He took upon Himself the nature of the human family, lived on the earth as a man, exemplified in His life as our Example the principles of righteousness, attested His relationship to God by many mighty miracles, died for our sins on the cross, was raised from the dead, and ascended to the Father, where He ever lives to make intercession for us. John 1:1, 14; Heb. 2:9-18; 8:1, 2; 4:14-16; 7:25.

4. That every person in order to obtain salvation must experience the new birth; that this comprises an entire transformation of life and character by the recreative power of God through faith in the Lord Jesus Christ. John 3:16; Matt. 18:3; Acts 2:37-39.

5. That baptism is an ordinance of the Christian church and should follow repentance and forgiveness of sins. By its observance faith is shown in the death, burial, and resurrection of Christ. That the proper form of baptism is by immersion. Rom. 6:1-6; Acts 10:30-33.

6. That the will of God as it relates to moral conduct is comprehended in His law of ten commandments; that these are great moral, unchangeable precepts, binding upon all men, in every age. Ex. 20:1-17.

7. That the fourth commandment of this unchangeable law requires the observance of the seventh day Sabbath. This holy institution is at the same time a memorial of creation and a sign of sanctification, a sign of the believer's rest from his own works of sin, and his entrance into the rest of soul which Jesus promises to those who come to Him. Gen. 2:1-3; Ex. 20:8-11; 31:12-17; Heb. 4:1-10.

8. That the law of ten commandments points out sin, the penalty of which is death. The law can not save the transgressor from his sin, nor impart power to keep him from sinning. In infinite love and mercy,

1931年:

"二。神格、つまり三位一体は、個人的、霊的、全能の永遠の父から成り、
遍在し、全知であり、知恵と愛は無限です。主イエス・キリスト、父の御子
永遠、誰によって万物が創造され、誰によって救われた万軍の救いがなされたのか
それは完成されるでしょう。聖霊、神の第三位格、偉大な再生力
救いの働き。マタ 28:19。"

1931年以來、2001年まで70年が経過しました。今年、アドベンチスト教会は、世界中のさまざまな場所でほぼ同時に起きた反乱。メンバーこの宗派の人々は、自分たちが霊的に囚われていたという事実目覚め、自分たちの考えを改革しました。信仰、三位一体を放棄し、そのままの唯一の神、父への至高の崇拜に戻ること「しかし、私たちに唯一の神、父がおられるのです」(コリント8:6)と書かれています。この暴動の結果、多くの人が宗派を離れ、真の崇拜に戻った別の宗教的中核を形成した神 - 捕虜となったユダヤ人の祖国への帰還に相当する運動であり、エルサレム神殿の再建と父なる神への崇拜の再確立 数年後動揺して、多くの人が信仰を捨てました。しかし、残ったグループは忠実な。そこから、2011年に第4天使省 - 最終警告が設立されました。

神の民が受けた70年間の捕囚の話に戻ります。それは、ユダヤ人の70年間の捕虜生活と現在を並行させています。ダニエルの世代。そうは言っても、インタビューの正確な時間とその内容を決定することはまだ残っています。今日では同等です。

70年に及ぶユダヤ人の捕虜生活に終止符を打った法令は「西暦1年」に発布された。キュロス」(エズル記1:1-3)。天使は「ペルシアの王キュロスの三年に」ダニエルを訪れました(ダニエル10:1、11、14)。それで2年後。2001年に近代70年が終わってから、数年後、私たちは2003年に戻ります。これは、ダニエルとのインタビューと並行するマイルストーンとなります。現代史における天使。実際には、キュロス王の三年目に彼がしたのと同じように、同じ天使が2003年にダニエル11章の意味を神の僕たちに明らかにするために地球に戻る予定でした。

実際、その時以来、私はここで報告されている類似点について理解を与えられました。それ以来、私は自分の理解をサークルに共有してきました。特定の機会に人々から遮断され、そのような状況になってからわずか数年後にこうなりました。理解。しかし今になって初めて、私はその内容を記録し、世界と共有することができるという命令を受けました。この予言については、約15年間続いた散在的な研究によって得られた理解です。

説明に戻ります。かつて私たちは、天使とのインタビューの並行瞬間を見つけました。近代史(2003)では、私たちは王たちに関する彼の発言を理解するように努めなければなりません。今この瞬間から来るだろう。彼は、「見よ、ペルシアには三人の王がまだいるだろう」(ダニエル書11:2)と言いました。

古代ペルシア帝国は、現在のアメリカ政府と類似点を持っています。したがって、「王たちは、「ペルシアの」は、アメリカ政府の指導者または大統領に相当します。2003年、ジョージ W. ブッシュが政権を握っていた。天使は、4人の大統領が「依然として」権力を引き継ぐだろうと指摘している。

したがって、後の高官を指します。したがって、最初に数えられたのは次の後継者でした。

ジョージ・W・ブッシュ、バラク・オバマが2016年まで統治し、その後ドナルド・トランプが後任となった。

現在の社長。4代目まであと2人の大統領が残っている。天使はアメリカだと言いました。

第4代大統領の任期中に、前例のないレベルの富に達するまで成長するでしょう。

2...そして4番目は誰よりも大きな富を蓄積するでしょう

つまり、この大統領はあらゆる交渉手段を使って扇動するだろう

すべては「ギリシャ王国」に反対します。

2...そして強くなり、その富によって、彼はギリシア王国に対して皆を扇動するだろう。

「ギリシャ王国」が誰を代表するのかはまだ分からない。メディア・ペルシアとは対照的に、

それを引き継いだギリシャの政策は、征服された国々に要理教育を施し、彼らに養子縁組を教えることでした。

彼らの宗教的習慣と伝統を基準として確立すること。ギリシャが紹介されました。

神の民の国民の敵としての聖書の預言：「シオンよ、私はあなたの子供たちを、

あなたの子供たちよ、おおギリシャよ！シオンよ、わたしはあなたを強者の剣のようにしてあげましょう」（ゼカエル9:13）。表現

「ヘレニズム」はギリシャ帝国で使われ、歴史を学ぶ人にはよく知られた格言です。

それは「ギリシャ人になる」という意味であり、帝国の文化拡大政策を適切に反映しています。の

精神的な観点から見ると、メディア・ペルシア政府からギリシャ政府への移行は、世界の終わりを意味します。

寛容と宗教の自由の時代から、慣習を課す時代へ。

現代史において、ある王国は他のどの王国よりも、次のような考えを具体化しています。

彼らの宗教的伝統を公教要理化し、世界に押しつけること、つまりバチカン。あなたの政権

政府は法王が国王である「絶対主義君主制」とみなされている（出典：Politize.

以下で入手可能: <<https://www.politize.com.br/vaticano-microestado/>> 2019年1月9日にアクセスされました。そして、

そうではありませんが、彼は自分自身を地球上の神の代表であり、世界の主であると考えています。それ、

と自身の支持者らが語った。バチカンの構造とその構造をよく知っている人

舞台裏では、教皇庁が再び王笏を振るうという主張を決して放棄していないことを彼らは知っています。

世界では、中世のヨーロッパのように、「教皇」が戴冠の責任さえ負っていました。

新しい王たち。彼は「法王」の称号を主張し、その意味を理解する唯一の通訳者になるつもりだ。

聖書に「元大聖堂」と書かれているとき、その決定や布告には、いかなるものもあってはならないことを考慮すると、

訴える。これらすべての特徴は、教皇制とその王国であるバチカン、次の王国であるとみなします。

アメリカ合衆国が定めた信教の自由の原則への反対を体現している。

アメリカは建国され、今日に至るまで建国されています。ダニエル 11 章の文脈では、教皇庁が役割を果たします。

信教の自由と教皇絶対主義としての「現代メディア・ペルシア」の敵の役割

それらは絶対に共存できない対立原理です。両方が同じ状態にある

世界では、自分自身を確立するには、必然的に一方が他方を破壊する必要があります。

上記を考慮し、ダニエル 11 章 2 節の説明に戻ると、次のような言葉で理解できます。

天使の言葉：「4番目は…ギリシャ王国に対してすべてを扇動するだろう」と4番目のアメリカ大統領（トランプに次いで2番目）、教皇制と戦おうとするだろう。

第3章

アメリカ vs 教皇制: 世界は二極に分かれる

3. その後、強力な王が現れ、偉大な支配力を持って統治し、自分の好きなことを何でも行います。

勇敢な王は、かつてはギリシャの征服者アレキサンダー大王に相当しました。

メディア・ペルシャ帝国を三度の戦いで破り、帝国を掌握した。ギリシャには、

現在の教皇庁においても同様である。預言の本文は、教皇権がローマとの対立から強化されて現れることを示している。

アメリカ合衆国。

4. しかし、彼が立っている間に、彼の王国は壊れ、世界の四つの風に分割されるでしょう。

空;しかし、彼の子孫のためでも、彼が統治していた統治に従っても、

彼らの王国は奪われ、彼ら以外の者たちに与えられるからである。

現職の教皇は失脚するだろう。この理由は説明されていない。死が原因かもしれない

またはその他の理由。そして、バチカン政府は4人で共有することになり、

政治力が弱まるだろう。このことは、ダニエル 11章4節の次の言葉から理解できます。

それは…分配されるだろう…彼が統治していた支配地域にさえ従わないだろう。」

5. そして南の王は強いでしょう。しかし、彼の王子の一人は彼よりも強く、彼が統治するでしょう

力強く;あなたの統治は素晴らしいものになるでしょう。

敵対的な原則に基づいた2つの勢力のアイデアは、次の物語に付随します。

ダニエル書 11 章全体では、天使が「北の王」と「南の王」という言葉を使っています。北と南は、敵対する極。聖書では、バビロンは北から来た王として描かれています。の本で読んでください
預言者エレミヤ：「見よ、わたしは北の王国のすべての家族を呼び寄せる、と預言者エレミヤは言います」
お客様;そして彼らはやって来て、それぞれが自分の玉座をエルサレムの門の入り口に置くでしょう...エルサレムの王の手に委ねられます。
バビロンは降伏するであろう」(エレミヤ 1:15; 21:10)。すでに説明したように、バビロンは次の信念を支持しました。
三位一体を信奉しており、信教の自由の敵であり、反対者には死刑を宣告しました(ダニエル書 3:14,15)を参照。

世界を支配した軍隊がエルサレムを攻撃するのは自然な道筋でした。

北。バビロニア人、メディア人、ペルシア人、ギリシャ人、ローマ人は皆、自然にエルサレムにアクセスできました。
エルサレムの北100キロあまりのサマリアから来た道沿いにありました。このような、
北の王は神の民、当時ユダヤ人の敵であると理解されていました。

ユダヤ人は安息日を守る者でした。安息日の守護者たちの現在の敵は、
教皇制。彼は、土曜日の代わりに日曜日を休息日として遵守することを課そうとしている。
神の民が守る第四の戒め。したがって、現代の教皇は、
預言における「北の王」の役割。

自然が教えるように、北と南は互いに正反対です。そこで、対照的に国王は、
南の出身者は、教皇制とは反対の敵対原理に基づいて設立された国の指導者でなければなりません。あなた
アメリカ合衆国はこの役割を果たす国家です。南の王は大統領に相当する
アメリカから。これについては以下で詳しく説明します。

教皇庁と国家の政府の基盤の間に存在する対立

米国は宗教の自由の問題で最も顕著です。「アメリカ合衆国憲法は、
良心の自由を保障します。これほど高価で基本的なものはありません。」それとは対照的に、「教皇ピウス9世、
1854年8月15日の回勅の中で、彼は次のように述べています。
良心の自由を擁護する叫びは、最も疫病的な誤り、すなわち疫病である。
それ以外のものはすべて、国家において恐れられなければならない。」同じ教皇が回勅8章の中で
1864年12月、良心と崇拝の自由を主張する人々を非難した。

「宗教」、そして「教会は武力行使はできないと主張するような声明」(ザ・グレート)
論争、456 - エレン G. ホワイト - 出版社の最終警告 - 第1版)。面付けと
「権威主義」×「自由」、「北の王」×「南の王」。教皇制
ダニエル 11 章に表されている紛争の背景と主体。

誰が南の王なのかという問題が解明されると、次のような啓示が理解できます。

安城の第5節：

そして南の王は強いでしょう。しかし、彼の王子の一人は彼よりも強く、彼が統治するでしょう
力強く;あなたの統治は素晴らしいものになるでしょう。

この言葉はアメリカ大統領がより強くなるという意味だが、上層部の誰かが政府の階層が政治権力において彼に取って代わるだろう。天使はそれがどのように起こるかについては明らかにしません。したがって、これはさまざまな方法で達成できます。政府、行政権を行使する権限を持つ人物の正式化、またはその他の場合それが預言の言葉の成就につながります。未来は明らかになるでしょう。

第4章

エキュメニカルな同盟

6. しかし数年後、彼らは同盟を結ぶことになる。そして南の王の娘が北の王のところにやって来て、条約。しかし彼は腕の力を保てないだろう。彼も腕も耐えられないだろう。彼と、彼を連れてきた人々、彼の父親、そして当時彼を強めてくれた人が引き渡されるでしょう。

数年後、アメリカの教会が教皇庁と協定を結ぶようになるでしょう。教会今日、日曜日を休息の日と宣言しているプロテスタントと福音派は、すでに彼に敬意を表します。カトリック教徒の言葉を借りれば、「しかし、プロテスタントは気づいていないようだ」彼らは...日曜日を守ることによって...教会のスポークスマンである教皇の権威を受け入れているのです。」サンデー・ビジター、カトリック・ウィークリー、1950年2月5日）。今世紀に教皇評議会が宣言XVI: 「すべてのクリスチャンは、7日目が神によって聖別され、受け入れられ、守られたことを覚えておいてください。ユダヤ人だけでなく、神を崇拝しているふりをしたすべての人からも同様です。しかしながら、私たち、クリスチャンの皆さん、私たちはあなたの安息日を主の日に変更しました。」（大論争、456 - エレン G. ホワイト - Editora Final Advertência - 第1版）。

したがって、そのようなプロテスタント教会がこの協定に同意する必要はない。彼らは長い間そこにあったので、教皇制。そのような結合は今日、エキュメニカルなつながりを通じて目に見えます。預言の言葉を成就することは、預言の言葉を成就していない教会に適用すれば、より意味のあることになります。彼とは調和を保っていましたが、協定を結ぶために彼のところに来ました。この文脈では、アメリカの教会の1つが、その役割を果たす自然な候補者として際立っています。セブンスデー アドベンチスト その設立以来の特徴は、安息日を遵守することです。神の律法の第四戒で教えられている安息日。したがって、「7日目」という名前が付けられました。

というのは、戒めには「七日目はあなたの神、主の安息日である」（出エジプト記 20:8-11）と記されているからです。間に政治的文脈においては、教皇庁に宗派の確立を求める必要がある者です。

合意、相互のコミットメントの基礎。

しかし天使は、これは悪い予兆であることを明らかにしました。いつでも、いつでもイスラエルの人々は律法への忠誠を捨て、違反者たちに加わり、自分たちの土地を手に入れました。侵略され、政府の自主性は奪われ、異教の人々の圧政に苦しみました。「これは何だったんだろうそれがそうなるのです」（伝道の書 1:9）。天使が預言で言っているように、彼、彼の支持者、同盟者たちはそうではありません。生き残るだろう。教皇庁との合意を求めることは、宗派とその教団にとって破滅の前兆である会員たち、「彼は引き渡されるだろうし、彼を連れてきた人々も、彼の父親も、そして彼を力づけた者も引き渡されるからである」あの時代に。」

第5章

米国対同盟国: 武力紛争

7,8. しかし、その根から出た芽の中から、その場所に一人が立ち上がって、軍隊とともに来るでしょう、そして彼は北の王の本拠地に入り、彼らに対抗して勝利するだろう。あなたの神々も溶けた像、貴重な銀と金の品物で、彼は捕虜を捕まえるだろうエジプトへ。そして数年間、彼は北の王に対して粘り強く敵対するでしょう。

アドベンチスト教会のルーツはアメリカ合衆国にあります。この国で彼は天使は、人は「根から」軍隊とともにやって来て、要塞に入るだろうと指摘しています。北の王。この文書から今日私たちが理解していることによると、アメリカ軍はバチカンに侵攻しなければなりません。貴重な画像やオブジェクトを撮影します。欽定訳聖書は、南の王はこうするだろうとまで述べています。「王子を逮捕する」、聖職者の投獄の可能性について言及している可能性がある米国権力のためのカトリック教徒。この状況は数年間続くだろう。

9-12. そして南の王は王国に入り、自分の土地に戻ります。しかし、あなたの子供たちは介入し、彼らは多数の大軍勢を集結させるだろう。そしてそれは急いで来て洪水になり、通り過ぎます。それは、戻ってきたら、彼は自分の要塞に戦いを挑むだろう。すると南の王は激怒し、出て行って戦うだろう。彼に対して、北の王に対して。彼は大群衆を野原に送り込み、その群衆は

あなたの手に届けられます。群衆は取り去られ、あなたの心は高揚するでしょう。たとえそれがダウンするとしても何千人もいますが、それは普及しません。

教皇庁の同盟国は米国に対して戦争を仕掛け、その「要塞」を攻撃するだろう。検討中
前の節(7節と8節)で暴露されたことは、報告書には軍事的報復についても記載されているようです。
教皇制と同盟関係にある国々は米国の行動に従った。教皇庁は常にローマの政治に関与しようとしてきました。
国々。中世におけるヨーロッパ諸国に対するその支配は悪名高いものでした。そして「~の影響」
かつてローマの支配を認めた諸国のローマは、滅ぼされるには程遠い」(ザ・グレート)
論争 - エレン G. ホワイト - 出版社の最終警告 - 第1版)。

今日、米国と同盟国間の距離がますます広がっていることがわかります。
教皇制。ニュースには、このようなことが現代に起こっていることを証明する材料がたくさんあります。
(2019年)。例として、次のニュースを考えてみましょう。

「トランプ大統領の政策は不満を生む」 ヨーロッパ人に対して大使は言う

「駐ブラジル欧州連合大使ジョアン・ゴメス・クラヴィーニョは、不満を強調した。
就任した北米のドナルド・トランプ大統領との関係における欧州諸国の意見
ヨーロッパの指導者の意見を考慮せずに、国際問題に関する立場を...
このことは、全世界が非常に懸念すべき瞬間を経験していること、そしていわゆる秩序が維持されていることを思い出させます。
トランプ大統領の一国主義と対中距離感のせいで国際情勢は危険にさらされている
ヨーロッパ。

「私たちに国際秩序があり、良くも悪くも、それが危険な状態になる可能性があることは誰もが知っています。
第二次世界大戦後、秩序が改善され、過去70年間にわたって国際平和が維持された
世界的に。ヨーロッパはこの問題の非常に重要な部分を占めており、その秩序は明らかに攻撃を受けている」
これら。

ブラジルの欧州連合大使には、次のような存在へのコミットメントがなければなりません。
国際秩序を維持するために、世界に対する多国間主義の態度。
クラヴィーニョによれば、この状況では正義が勝つことが重要であり、「弱肉強食」が適用されないことが重要であるという。
そこでは、他者の権利を考慮することなく、強者の法が課せられます。

"することが タイプ 世界のノー 私たち 興味..." 利用可能 で:

<<http://agenciabrasil.ebc.com.br/internacional/noticia/2018-05/politica-de-trump-causa->
欧州人に対する不満の大使>。アクセス日: 2019年1月15日。

上記のニュースは、米国、ロシア、中国の間の既存の緊張をさらに悪化させます。
世界の政治情勢をざっと読んでも、米国が
他の勢力から孤立させます。彼らは、ある考えに反する意見の極を導いているように見えます。
多極化した世界政府。この政府はさらに多くのことを提案しています。
国家間の力の平等は超大国のアメリカにとっては興味のないことだ。

しかし、新聞では語られていないのですが、聖書だけが明らかにしています。
新世界秩序と呼ばれる新しい世界の政治秩序は教皇庁によって作られます。そしてその
計画の実行は隠れた協力者たちに任されている。見てみましょう: 黙示録 17 章では、
聖書はローマ教会をバビロンと呼ばれる性の象徴の下に描いています。
彼らの宗教教義と古代バビロンが抱いていた教義の類似性への言及。で
そして、地球の王たちを統治しているのは都市（ローマ）であると述べています。ここにテキストがあります: 「そして彼は取った
私は霊を持って荒野へ行きました、そして私は緋色の獣の上に座っている性を見ました。
冒流の名前でいっぱい、7つの頭と10本の角がありました...性は服を着ていました
紫と緋色で、金と宝石と真珠で飾られています。そして彼は手に持っていました
黄金の杯...そして彼の額には名前が書かれていました :神秘、大いなるバビロン、神の母
地上の淫行と忌まわしい行為。そして私は、その性が聖徒たちの血に酔っているのを見ました。
イエスの証人の血です。」（黙示録 17:3-6）。目の肥えた読者ならすぐに気づきますが、
聖書の記述とその中で言及されている教会の類似点: その高位聖職者は祭服を着ている
緋色と紫色（赤と紫）と金の杯を含む（司祭の祭服）。
その大聖堂は金、銀、宝石で装飾されています。そして中世の歴史
そこには、彼が殺害した1億人以上の死に関する暗い記録が含まれている。
あなたの宗教の名前。神が宣言されているように、今日、カーテンの後ろで、決定を下すのは彼です。
世界政治: 「そして、あなたが見た性は、地球の王たちを統治する偉大な都市です。」（Apoc.
17:18）。

そのプロジェクトは、世界を「王国」と呼ばれる 10 の政治経済地域に分割することです。
そして彼らは自らの権力を教皇に引き渡すことになる。この預言は、教皇制度がその目的を達成することを宣言しています。
世界征服を試み、達成するでしょう。そして、神が定めた時間が経過すると、その力は
物質的なものは彼から永遠に取り去られ、キリストは地上に彼の王国を確立するために来られます。の言葉
預言はここで説明されている内容を次のように説明しています。「そして、あなたが見た10本の角は10人の王であり、彼らはまだ
彼らは王国を受け取りましたが、獣とともに一時間だけ王としての力を受けることになります。これらは、

同じ意図であり、彼らの力と権威を獣に引き渡すでしょう。これらは、
小羊よ、小羊は彼らに打ち勝つでしょう、なぜなら彼は主の中の主であり、王の中の王だからです。勝つ人たちは
彼らは神と共におり、召され、選ばれ、忠実です。」（黙示録 17:12-14）。

新世界秩序の教皇プロジェクトは、国々を統合して「スーパーステート」を形成することを構想している。
今日欧州連合で何が起きているかの一例です。この提案では、各国は自らの権利を放棄する。
主権: 北軍国民の国境を越えた自由な移動を許可し、通貨を放棄する
共通通貨（ユーロ）を支持し、経済に対するコントロールを大きく失った。
したがって、彼らはインフレの部分的な制御を失いますが、これもインフレの量によって決まります。
国が発行する紙幣。各国は引き続き情報を共有する必要がある
車両データベース、銀行機関、国家口座などのセキュリティ
もの。

しかし、教皇のプロジェクトは反対なしには成立しない。一部の政府は、
このことに気づいて、この提案に「ノー」と言いましょ。今日その中には米国も含まれます。
ブラジルなど。教皇庁の利益に同調して、イエスと答える人もいます。この点について、
二極化があります。預言に関して言えば、教皇庁、つまり北の王とその同盟者たちは、
彼らは新世界秩序のプロジェクトである「多国間主義」を擁護している。米国 - 南部の王、
反対側にいます。上記を踏まえると、次のニュースの解釈が容易になります。
政治の舞台において教皇と他の国々がとっている現在の立場を示す
世界的に。スピーチで採用されているより強い口調に注目してください。これは、事情を知っている人にとっては、
明らかな利益相反による大規模な戦争:

「多国間主義」に反する立場 :米国（南部の王）

「多国間主義の全面的是正」

米国大統領はニューヨークで、対する広範な攻撃を開始した。
国際機関。

ドナルド・トランプ氏がホワイトハウスに躍り出た「アメリカ第一主義」は変わった
すぐに「孤独なアメリカ」に。しかし今週水曜日、国連本部で順番が回ります。
米国大統領の孤立主義者が最大限の権力を握った。あなたのスピーチの中で
わずか30分余り後、共和党は事実上破碎爆弾を発射した。

国連自体から NATO に至るまで、国連がその一部となっているあらゆる国際機関を含みます。

世界貿易機関、国際刑事裁判所、または権利理事会

人間。「私たちはグローバリゼーションのイデオロギーを拒否し、愛国主義の教義を受け入れます」と彼は述べた。約200カ国の代表の前で。

これらの 12 の言葉は「トランプ・ドクトリン」を要約しており、それは単に世界の新時代を意味するだけではありません。米国...世界秩序の根本的な変化ではないにしても...

さらにトランプ大統領は、国連そのものを危機に陥れる可能性があるという警告を發した。と言いました
より多くの資金が配分されるように配分システムを変更することに取り組んでいた
自発的に配布され、プレフィックスは付けられないため、「リソースは
最高の成功実績を持つプログラム」 ...

同氏は、米国は裁判所の承認に対して新たな支持を与えるつもりはないと回想した。
国際刑事裁判所には「管轄権も正当性も権限もない」と同氏は述べた。一度もない
私たちはアメリカの主権を、何の仮定も持たない非選挙の官僚機構に委ねるだろう。
責任」と強調した。彼はまた、人権理事会を攻撃した。
国連はこの組織にとって「恥」であると述べ、彼らは次の期間まで組織に戻らないと約束した。
改革させてください。

トランプは大統領になってから世界秩序を一口で変え、協定を破った
イランとの核合意、米国大使館の本拠地移転で計り知れない緊張を引き起こす
米国はテルアビブからエルサレムまで、あるいはパリ気候協定を破棄する。今週の水曜日、
彼は去った もちろん 何 骨折 成長します"。 利用可能 で：
<https://elpais.com/internacional/2018/09/25/estados_unidos/1537902323_178237.html>。アクセス
日付: 2019 年 1 月 17 日 (強調を追加)。

反対極 - 多国間主義の同盟国: 教皇制、フランス、ドイツ、ロシア、中国

「教皇はナショナリズムを懸念している」 それは多国間主義を損なった

教皇フランシスコは今週月曜日（7日）、その高さについて懸念を表明した。

遺体の受け入れ中に国際機関の重みを弱めるナショナリズム

新年にローマ法王庁に認定された外交官。

具体的には、「ポピュリストと国家主義の傾向が、米国の行動よりも優勢だった」と述べた。

国家協会。同様の流れの再現は弱まりつつある

徐々に多国間体制が崩壊し、一般的な信頼の欠如の結果、危機が生じています。

国際政治の信頼性の低下と大部分の人々の疎外の増大

国家家族の弱い立場にある人々。」以下で入手可能です: <<https://istoe.com.br/papa-se-mostra-nacionarismo-que-danifica-multilateralismo>>。アクセス日: 2019年1月17日 (強調

私たちの)。

「マクロン氏はトランプ氏に異議を唱え、擁護する」

国連における多国間主義

ニューヨーク、9月25日 (ANSA) - フランス大統領エマニュエル・マクロンは演説でこう述べた。

今週火曜日 (25日)の国連総会で「対話」と

国際社会の課題に立ち向かうための「多国間主義」、これに対抗する選択肢

アメリカのドナルド・トランプ氏のやり方だ。」利用可能な地域:

<<https://istoe.com.br/macron-desafia-trump-e-defende-multilateralismo-na-onu/>>。アクセス:

2019年1月17日 (強調追加)。

「メドベージェフは多国間主義を擁護し、貿易戦争に勝者はいないと考えている」

「私たちは、自由で開かれた貿易体制、いわゆる貿易の原則の維持を擁護します。」

貿易における多国間主義または多国間関係を重視し、これらの原則を強化しようとしています、

より現代的なベースで。いつか他の州を説得できることを願っています

この立場を支持する必要がある」とメドベージェフ氏は強調した。彼はまた、この立場についても言及した多くのファンがいました。

「彼ら (支持者)には、中国、ヨーロッパ諸国、そして我が国を含む他のいくつかの国が含まれています。

ベトナム社会主義共和国のパートナーであり、私たちは今いるのです」とメドベージェフ氏は語った。利用可能

参照 :<<https://br.sputniknews.com/russia/2018111912712659-medvedev-guerra-comercial/>>。アクセス

日付: 2019 年 1 月 17 日 (強調を追加)。

「中国は多国間主義と自由貿易を保証する決意だ」

米国が多国間主義と自由貿易を危険にさらし続ける中、

中国報道官は火曜日、中国は彼らを保護するための措置を準備しており、今後も講じると述べた。

省 の 関係 "外部の。" 利用可能 で: <[http://br.china-](http://br.china-embassy.org/eng/szxw/t1552159.htm)

embassy.org/eng/szxw/t1552159.htm>。アクセス日: 2019 年 1 月 15 日 (強調は追加)。

「北京、12月13日（新華社通信）」中国の習近平国家主席は水曜日、中国はこう繰り返した。 _____

多国間主義の道を堅持し、世界にさらに扉を開くだろう。」で利用可能

<http://portuguese.xinhuanet.com/2018-12/13/c_137670957.htm>。アクセス日: 2019 年 1 月 15 日。

「ローマ法王とメルケル首相は“同期”」 多国間主義と気候保護

教皇フランシスコとアンジェラの間には、調和と人間的、宗教的目的が共有されている _____

[メルケルさん](#)。1つ...

38分間続いた会談後、メルケル首相は記者団に対し、教皇とともに次のように述べた。

壁のない多国間世界の重要性や、 _____

ヨーロッパに近いアフリカ大陸の重要性。

ドイツ首相によると、彼らはまた、環境保護と協定についても話し合ったという。

パリ情勢、米国大統領の決定は「悲しい」と強調、

[ドナルド・トランプ](#)、協定を破棄すること。

メルケル首相は、教皇がこれらの問題について「非常に同意している」と強調した。利用可能な地域:
<<http://www.ihu.unisinos.br/186-noticias/noticias-2017/568770-o-papa-e-merkel-em-sintonia->
多国間主義と気候保護について>。アクセス日: 2019年1月17日 (強調は追加)。

次の報告書の中で、ドイツ首相は外交的に次のことを予告している。
この利益相反を解決するために避けられない出来事、それが戦争です。

メルケル首相がトランプ氏に「多国間主義を破壊する」 それは危険だ"

アンゲラ・メルケル首相は米国大統領に警告を残した。ドナルド・トランプは抵抗しなければならない
多国間主義を破壊する「誘惑」…ドイツ首相は制度の廃止を発言
国連の危機は世界にとって非常に危険になる可能性があります。

「現在の米国大統領は、多国間主義が解決策ではないと考えている」
問題がある」とアンゲラ・メルケル首相は語った。

「あなたは勝者は一人しかいないと信じていて、私とは違って、次のような状況を信じていません。
双方が勝つことができるということ。代替品なしでシステムを破壊することは非常に危険です
そして、私たちは国際的な合意システムをもっと早く破壊できると思います。

私たちはそう思った」と彼は結論づけた。以下で入手可能: <<https://pt.euronews.com/2018/10/01/merkel-a-trump->
多国間主義を破壊することは危険です>。アクセス日: 2019年1月17日 (強調は追加)。

以下は、上記のニュースからの重要な発言の要約です。彼らは鮮やかな絵を描きます
私たちの目の前では、戦前のシナリオで、私たちは相容れない立場に直面しています。

- 米国の立場: 「我々はグローバリゼーションのイデオロギーを拒否し、
愛国心…世界秩序の根本的な変化…私たちは決してアメリカの主権を征服することはありません。
- もう一方の極には、この新世界秩序推進運動における教皇とその同盟者の立場があります。

- 教皇：「組織の重みを弱めるナショナリズムの台頭について懸念」

国際的な…多国間システムは徐々に弱体化している。」

- フランス：「対話」と「多国間主義」を求める。

- ロシア：我々は、自由で開かれた貿易体制、いわゆる原則の維持を擁護する。

多国間主義

- 中国：多国間主義と自由貿易、中国は保護のための措置を準備しており、採用する予定である彼ら。中国は多国間主義の道を堅持する

- ドイツ：多国間世界の重要性…教皇は「大いに同意」した。の

国連システムの廃止は世界にとって非常に危険である可能性があります... 「私たちはできる」
私たちが思っているよりも早く国際合意システムを破壊するだろう」、

_____最後に、ブラジルの元大統領ジルマ・ルセフの声明を紹介します。

第68回国連総会の開会演説：

「多国間主義の放棄は戦争の前兆である」。 （ルセフ、国連AG、2013年）。

今日、ゲームにバランスをもたらしているように見えるのは、経済大国、軍事大国であるイングランドだ。
EU離脱の決定を通じて、欧州連合は多国間主義に反対する姿勢をとっている。
世界で6番目に大きい軍事大国と考えられており、3番目に大きい海軍艦隊を持っています。
最終的に米国と同盟を結ぶことは、教皇同盟にとっての勝利となるだろう。
あの国は長期戦だ。

この理解（新世界秩序の憲法における教皇庁の利益）に照らして、
中傷的なニュースや知識人や社会の指導者からの反対の声

「多国間主義」に反対する大統領や政府に対して覚醒するのは症状である
支持者や協力者を通じて教皇制度が影で行動しているという目に見える証拠

中世に失われた政治権力を取り戻すために偽装された。宣言している国

多国間主義の支持者たちは、興味を持ちそうな人たちに次のようなメッセージを送っている。

この考えを受け入れてください。反対の立場を取る人は反対され、疎外されます。

その証拠として、この決定を下して以来イングランドが直面している困難を見てください。

欧州連合離脱の「Brexit」と政府が直面する国際政治的反対

多国間主義に反する政策をとったトランプ大統領。同じようなことがブラジルでも起きています。•

ブラジルの次期大統領、ジャイル・ボルソナロは素晴らしい支持率を持っているにもかかわらず
彼の国では人気があったが、彼は国際的なマスコミから厳しく批判された。そして彼が

の防衛という共通の利益に基づいて、トランプ政権との接近を模索した。

新秩序で提示された多国間主義提案で取り消された国家主権
世界。

少数の思想家は、少なくとも部分的には、何が本当なのかを理解することができます。

この紛争に関与している利益、そして実際に正義と法のために戦っているのは誰か。

以下にコロンビア大学の政治学者、マルコス・パウロ・カンデロロの記事を転記します。

この問題について比較的明確な見解を示している大学。その後、光を当てていきます。

ダニエル 11 章の天使の啓示から始まり、この物語の中心テーマに焦点を当てます。

論争：

「多国間主義の苦しみ：トランプ、EU離脱、主権主義」

...

「時間的にも教訓的にも、ドナルド・トランプの当選やBrexit以上に、

これは、大きく変化した最近の地政学的な変化の基礎を表しています。

現代史の方向性。新しい勢力が激しく結集する

乱暴な...

「1993年、イギリスで英国独立党（UKIP）が設立されました。

英国からの独立）、旧反連邦主義同盟によって設立されました。その主な目的は、

明らかに、それは欧州連合からの国家離脱であり、その結果としての欧州連合の再開であった。

イギリスの主権。

おそらくパーティーの最も素晴らしい瞬間の一つは、ナイジェルが登場したときでした。

この運動の主要リーダーであるファラージは、ウィンストン・チャーチルの最高のスタイルで、当時の人々と対峙します。

欧州議会議長。陽気なだけでなく、イギリス人の辛辣なスピーチは、次のことを明確に説明しています。

欧州における党および他の多くの政治家や団体の欧州懐疑主義。ファラージ

客観的に見て、欧州連合大統領ハーマン・ファン・ロンパイはこう尋ねます。

あなたの名前を聞いたことはありません。ヨーロッパではあなたのことを聞いたことのある人は誰もいません。誰があなたに投票しましたか？そしてどれ

ヨーロッパの人々は彼を権力の座から引きずりおろす必要があるのだろうか？」

一言で言えば、ファラージは悪名高いものの反民主主義の本質を明らかにした。

グローバルガバナンス。結局のところ、意思決定が困難な場合、代表的な政治的行使はどのようにして保証されるのでしょうか。

決定は民主的正当性から完全に切り離された機関で行われるのでしょうか？黒の上に

白人、歴史的な国家主権をどうやって保障するのか？英国の73人の国会議員はなんと声を上げたのだろうか -
彼らが代表する人口だけでなく、他の国会議員678人とも比較した。
ヨーロッパ人？この形式では、ヨーロッパの政治が大海原に突入するのをどのように防ぐかが示されています。
官僚組織であり、強力なロビー活動、官僚、または利益団体によってあいまいに統治されている
特定の？現在脅かされているBrexitは、そのような疑問、恐れ、そして懸念に基づいています。
意見の相違。

強調する価値がある：多国間主義、国境を越えた政府は合意を通じて行われる、あるいは
つまり、設立以来、撤退、終了の可能性があるので。ただし、それは、
もっともらしい議論。国際協定からの離脱には高い政治資本が必要です。
深い外交スキルと表現力。制裁、罰金、罰則、官僚主義、
反感が主な結果です。たとえば、次のような終わりのないプロセスを観察してください。
Brexit または TTP およびパリ協定からのアメリカの離脱。見た目ほど簡単ではありません。

そこで疑問が生じます：そのような懐疑論の原因は何ですか？
多国間主義？ ...国際条約や協定が提出されることはまれにあります。
国民の監視、おそらく立法府に対して。

この垂直的な押し付けは、一般に社会的には異議を唱えられず、次のようなものによって覆い隠されています。
自由市場や地域統合などの一般的な理想主義。したがって、困難さは、
そのような協定の破棄または撤回は、戦略的保護メカニズムにすぎません。
起こり得る不利な政治的状況に対して。

NAFTA（北米自由貿易協定、米国、メキシコ、
カナダ）は、おそらくこのテーマに関する最良の例の1つです。署名当時
(1994年)は、民主党ビル・クリントン政権時代に、
アメリカ。尋ねられなかった質問：どのアメリカですか？24年後、問題は明白に
主に製造ベルトとして伝統的に知られている地域で発生
国の北東部にある（製造地帯）。
この国の主要産業は、数十年にわたる経済力と繁栄を担ってきました。今日、
この場所はラストベルトとして知られており、大規模な産業放棄を暗示しています。
原材料や労働力などのはるかに経済的な供給源であるメキシコに向かいます。
インセンティブ。

しかし、新たな利益のオアシスは、直接的または間接的に何百万もの労働者の解雇と失業をもたら
しました。この意味で、前述のアメリカが唯一の国を構成していることは明らかである。
かつてのゼネラルモーターズやフォードの改造屋ではなく、大手ファンドや複合企業だ。

国家を均質な利益の所有者としてアプローチする点まで一般化すると、次のようになります。

おそらく、近年のアナリストや政治学者の主な間違いであり、

欠陥のある分析と現代力学の深刻な誤解を嘲笑することに対して、

アメリカの選挙では、ドナルド・トランプの当選を予想した人はほとんどいなかったが、そのうちの1人は素晴らしいフィリペ・マルティンス、彼もここガゼタに寄稿しています。それどころか、多数派の説は、専門家らはヒラリー・クリントン氏の地滑りの勝利を予想していた。一日一日のようなものではありません。

そのスタンスのため、アメリカ大統領は一般にポピュリストと呼ばれているが、

ナショナリストでグローバリゼーションを嫌悪し、現実から完全に切り離された時代錯誤。

数多くの多国籍企業のオーナーであり、大統領の孫であるドナルド・トランプ氏がどうしてできるのか？

スコットランド人よ、グローバリゼーションのプロセスに反してナショナリストになるのか？

アメリカ人選手とヘトゥリオ・バルガスやフアン・ドミンゴ・ペロンの類似点は何ですか？

ポピュリスト？知らない人のために説明すると、これらは修辭的な質問です。ドナルド・トランプ氏だけでなく、

イギリス人のナイジェル・ファラージ、フランス人のマリーヌ・ルペン、イタリア人のノーザン・リーグとファイブ・ムーブメント

スターたちの共通点は決してポピュリズムやナショナリズムではなく、むしろ異なるものである

主権の色合い。そういう意味では、最近の政治的視点です。

一般に正当化されており、そこから多国間主義（経済、

政治的および社会的）および現代外交の形式、国家にとって不利な現象

国家、西洋の伝統、国民主権、共和制の構造。

冷戦後の多国間政治ゲームに敵対するものとして自らを構成することにより、

主権主義者運動は論理的に、そのようなものから利益を得ている強力なグループに反対した。

活用。イギリスの国民投票からアメリカの選挙までの短い期間に、

経済的および政治的体制に対する確実な脅威。明らかに反撃はあったし、今も続いている

あらゆる面、特にメディアにおいて壊滅的な影響を及ぼしました。

繰り返しますが、ドナルド・トランプがその例です。まず、現在のアメリカ大統領は、

前回の大統領選挙期間中、彼は生涯を通じて嘲笑と中傷を受け続けた

過去の人材。彼の選出はロシアとの根拠のない共謀と拡散に起因すると考えられた

フェイクニュースの主な被害者は彼だった。経済運営は成功したにもかかわらず、

外交と彼の人気の高まり、大富豪で主要な次期大統領であるトランプ

世界大国であるこの国は、愚かで予測不可能で気まぐれなレッテルを貼られるのが常だ。好戦的、

大統領は沈黙したり、見下したり、服従したりしなかった。今日は黙示録のように描かれている

擬人化された、将来の北朝鮮との核戦争と経済破滅の原因

世界的に。従来のメディアは、ほとんどの場合、
前述の巨大利益。もちろん、王国には建設などの他の歯車もあります
王国、Brexit の解体を目的とした政治的表現の王国。つまりフォーメーションは
国民投票を無効にするという明確な目的を持った議会の共謀 - の最大限の現れ
国民主権 - イギリスの欧州圏からの離脱の根底にあるもの。

まだ生まれたばかりの政治運動は年鑑や科学記事には登場しないが、
明らかな輪郭にもかかわらず。したがって、それが何か新しいものとして扱われ、研究されない限り、
古代の時代錯誤的な分析ツールである主権主義とは、その多様な点で両立しない。
それらの現象は、反動主義と結びついた永遠の驚きであり続けるだろう。
冷戦の復活と偏見のある行為。一方、テキサスの田舎者は、
素晴らしいアリストテレスの教訓主義は、まだ不明瞭な何かを独自の方法で表現し、理解しています
大学卒業生へ :民主主義と多国間主義の間の不一致。」

入手可能場所: <<https://www.gazetadopovo.com.br/mundo/a-agonia-do-multilarismo-trump-brexit-eo-sovereign-6uy2oco42mqka65jawad2gauu/>>。2019年1月17日にアクセスされました。

文脈を明確にするために、この問題の最も重要な点を強調します。

いわゆる「多国間主義」とは、ヨーロッパの政治を統治できることを意味します。
強力なロビー活動や特定の利益団体（教皇庁の場合）。また、
意思決定は国民や彼らを選んだ代表者（上院議員、
議員および同等者）は、問題について意見を述べることができます。つまり、あらゆる実用的な目的において、
人民から発せられた政府である共和国の制度を破壊する。国民はもう選ばない
自国の方向性を示す決定を下す人たち。前に、誰か - 本当の所有者
この構造における権力の強さは、人々、そして彼らの意志にもかかわらず、指導者や支配者によって示されています。
憲章の履行に全力を尽くします。これがイングランドがそれを放棄したい理由です
（Brexit）、そして米国のトランプ政権もEU離脱を放棄したいと考えている。
国連内で結ばれた条約。これを踏まえると、外務大臣の発言は理解できる。
2019年にブラジル外交担当に就任したエルネスト・アラウーホ氏：

「『水のないプールに飛び込むのはやめましょう』
それが世界秩序だ』と新首相が語る

アロイジオ氏に代わってエルネスト・アラウージョ氏が新外務大臣に就任

イタマラチでの式典に参加するヌネス。「イタマラチはブラジルのために存在するのであって、秩序のためではない」

グローバル」と彼は述べた。

「競争力の名のもとにグローバリズムに魂を殺されないでください。なんてことは信じないでください

グローバリズムは、経済効率を高めるには国の中枢を窒息させる必要があると言う。

国を愛していない。平和とは戦わないことを意味するというグローバリズムに耳を貸さないでください」と彼は言った。

”。以下で入手可能: <<https://g1.globo.com/politica/noticia/2019/01/02/ernesto-araujo-assume-cargo-de-minister-das-exteriores-relations.ghhtml>>。アクセス日: 2019年1月17日。

多国間主義は取り消すことができる合意によって成り立つと言われますが、

実際には、それを元に戻したい人にとって、その道は可能な限り困難なものとなり、彼らは諦めてしまいます。誰が

多国間主義にあえて反対する者は誰でも、メディアや「分析家」から石の雨の雨を受ける。

国際政治・経済』。これは、誰かが代わりに行動していることを明確に示しています。

舞台裏では自分たちの利益に反する者を排除しようとしている。戦略は残る

明確: 彼らの間違いを報告するか、または

同じ目的を果たす限り、噂については半分真実でも嘘でも構いません。それで

ドナルド・トランプ、英国EU離脱支持者、ジャイル・ボルソナロが今日なぜそうなのかがわかる

国際的なマスコミから絶えず攻撃されている。この記事でもう一つ気になる点は、

最近、外交官に与えられた指示は、国家の擁護者を訓練することを目的としているという。

多国間主義。したがって、ブラジルのジャイル・ボルソナロ政権がなぜこのような選択をしたのかは理解できます。

二国間協定を優先することで、専門家を雇用する可能性が開かれました。

関係省の指導的地位で働くための正式な外交訓練

外装 (ソース: シート の 彼らです ポール。 利用可能 で:

<"<https://www1.folha.uol.com.br/mundo/2019/01/bolsonaro-abre-chefias-do-itamaraty-a-nao-外交官.shtml>">。アクセス日: 2019年1月17日)。

記事を分析した後、以下の点を考慮して、論争の焦点に注意を向ける価値があります。

聖書。黙示録 17 章は、そこでは獣の象徴によって表されている教皇権の見せかけが、

この多角的な構成で世界を統治することになります。「そして、あなたが見た10本の角は10人の王です。

まだ王国を受け取っていないが、王としての権力を一時間受け取ることになる人々。

獣。彼らは同じ意図を持っており、自分たちの力と権威を獣に引き渡すでしょう」(黙示録17:12、

13)。多国間主義は教皇の権力プロジェクトであり、経済的な目的だけではなく、

しかし最終的には宗教的であり、すべての階級が彼に敬意を払うよう転覆または強制する。

日曜日を礼拝の日として課すこと。これが動機を明らかにする焦点です

根底にあるものは、後で説明するように、サタン自身から来ています。

黙示録は「獣」の象徴を通して教皇権を描写することによって次のように明らかにしています。

権力とその王座と大なる力」(黙示録13:2)。ドラゴンはサタンです：「そして偉大なる者は」
竜、古代の蛇、悪魔、サタンと呼ばれる」(黙示録 12:9)。彼はやり遂げます
教皇庁は、地球上のすべての住民を教皇の罪に加わるよう誘導する。
神の戒め。彼らについてイエスは次のように言われました。
永遠です」(ヨハネ 12:50)。サタンは、神に反逆し、赦しを拒否する者は皆、それを知っています。
悔い改めない限り、永遠の死の刑罰を受けることになる。聖書は次のように教えています。
罪の報酬は死である」(ローマ6:23)。そして、「罪は律法を犯すことです」(1ヨハネ3:4)。もし彼が
罪の旗の下に全員を集めることができれば、あなたの破滅を封じることができます。「人の子が
すべての聖なる天使たちが彼の栄光のうちに来て、彼とともに来れば、彼は栄光の玉座に座るでしょう。それは
すべての国民が神の前に集まり、羊飼いが彼らを分けるように、神は彼らを互いに引き離すであろう。
ヤギは羊。そして彼は羊を右手に置き、ヤギを左手に置きます...そして彼はまた言います
彼の左側にいる者たちへ：呪われた者よ、私から離れて、用意された永遠の火の中へ
悪魔とその天使たちに」(マタイ 25:31-33,41)。

聖書全体の中に、日曜日を休息日として守ることを命じている節は一つもありません。神によって定められた安息日の代
わりに、一般的な日である日曜日の高揚（出典：
(20:8)これは神の権威に対する直接の挑戦です。この施設への賛辞は、
人間が神に対する人間の権威を事実上認識していること。誰でも
この旗の下に団結すれば、間もなくキリストの裁きの座の前で言い訳の余地がないことに気づくでしょう。サタンは知っています
それから。それが、今日、さまざまな方法で、さまざまな手段を通じて、次の目的を達成するために運営されている理由です。
問題の真の焦点から心をそらし、永遠の破滅を手に入れることです。しかし、神はあなたを連れて行きました
今日、あなたが真実を理解して逃れ、永遠の命を得ることができるように。

この警告は、今日の協力者であっても、今日であっても、すべてのクラスを救うことを目的としています。
教皇制の政敵 - それは哲学およびイデオロギー的な問題を超越しているからです。それは関係があります
永遠の救いとともに。たとえあなたが今日、誤謬の陰謀にどれほど深く関わっていたとしても。力強い救い主、主イエス・キリストに
よって、あなたは救われます。彼はこう言いました。
天と地のすべての力がわたしに与えられた」(マタイ28:12)。

「罪の代償は死ですが、神の賜物はキリストにある永遠の命です」
イエス」(ローマ 6:23)。「自分を救うためには何をする必要がありますか?」という質問がある場合は、ここにあります
答え：「主イエスを信じなさい。そうすれば、あなたもあなたの家族も救われます。」(使徒16:30,31)。満足度
あなたの罪はすでに十字架上で神によって赦されています。悔い改めて信じるあなたは赦されます。
罪を犯しても、私たちには御父の弁護者、義なる方イエス・キリストがいます。そして彼は彼にとっての宥めなのです
私たちの罪、それは私たちだけの罪ではなく、全世界の罪でもあります」(第一ヨハネ2:1,2)。

主を信頼し信じることによって、あなたは罪に「ノー」と言い、人生を変え、与える力を強められるでしょう。従順、主の安息日を守る。そして主はこう言われます。「そして外国人の子供たちにも、主のもとに来て主に仕え、主の御名を愛しなさい。神の僕たち、安息日を守り、それを汚さない者たち、そしてわたしの命を受け入れる者たちよ。コンサートが終わると、私はまた彼らを私の聖なる山に連れて行き、私の祈りの家で彼らを祝います。」(56:6,7) 。そして主イエスは、「命に入りたければ、戒めを守りなさい」(マタイ19:17)と言われました。信仰によって与えられる神の力によって、それらを保つことは可能です。使徒ヨハネはこう言いました。「なぜなら、私たちが神の戒めを守ることこそが神の愛だからです。そして神の戒めはそうではありません。彼らは重いです。なぜなら、神から生まれた人は皆、世に勝つからです。そしてこれが勝利です。世界 : 私たちの信仰」(ヨハネ第一 5:3,4) 。

論争の真の焦点をまだ扱っているが、私たちは「神への忠実さ」と「神への忠実さ」を持っている。「主の政府と法律に対する反逆」は、多国間主義、新世界秩序、そして日曜日を休日とする運動の背後にある本当の問題です。それは仕事です。サタンの巧みな欺瞞により、人々はこの事実を盲目にされます。でも光は人の目に輝くでしょう。救われるために真理を知り、それに従うことを望むすべての人。キリストは彼らを啓いてくださるでしょう。

今日、目に見えるレベルで、各国と当事者の間に連携があることがわかります。新世界秩序で提案されている多国間主義と賛成諸国に反しており、これはで予測される武力紛争と精神的論争の戦略的輪郭を概説する。ダニエル 11 章 この預言は諸国家を巻き込んだ大きな出来事をカバーしています。真実を知り、自分自身を救おうとする人々の霊的な戦いに影響を与えます。これはこの予言の調子。

これまでに明らかにされたことを踏まえると、ダニエル 11:9-12 の預言は、教皇の息子たち、つまり彼に協力する国々は米国に対する戦争努力で団結するだろう。旗。彼らが掲げた「多国間主義と民主主義を守ろう」という言葉は美しい。しかし実際には、彼らは、自由の名のもとに、国家主権の転覆に向けて動き、その結果、それは、世界の権力の笏を再び振るうことを目的としている教皇庁だけが興味を持っています。そして最後に、サタンは、自分を通して人類に永遠の破滅をもたらすことを望んでいます。の中に天使の言葉:

10...彼の息子たちが介入し、多数の大軍を集めるだろう。そして急いで来て、それは氾濫し、そして過ぎ去るでしょう。そして戻ってきたら、彼は自分の要塞に戦いを挑むだろう。

天使は続けてアメリカの反応と、教皇同盟者に対するアメリカの勝利について次のように述べています。

11. そのとき、南の王は激怒し、出て行って彼に対して、北の王に対して戦うだろう。これは置きます野原には大群衆がおり、その群衆は彼の手に渡されるであろう。群衆は連れ去られ、あなたの心は高揚するでしょう

しかし、この戦いで米国の勝利は戦争の終わりを意味しませんでした。あるだろう再戦。次の章で説明します。

第5章

復讐と新世界秩序の確立

この預言は、教皇軍が敗北しても諦めないことを明らかにしています。勝利を発表した直後、南部（米国）の王について言及し、次のように付け加えた。

12. ;しかし、たとえ彼が何千人もの人々を打倒したとしても、彼は勝つことはできないでしょう。

13. 北の王が戻ってきて、最初よりも多くの群衆を野原に送り込むであろうし、同時に時の終わり、つまり何年にもわたる終わりは、大軍と大富を伴って急いでやって来ます。そして、その時代には、多くの人が南の王に対して立ち上がるだろう。そしてあなたの民の中の暴力的な人たちがビジョンを実現するために立ち上がるでしょうが、彼らは倒れます。

数年後、バチカンの同盟国が大規模な軍隊と多くの物資を携えて戻ってくるだろう。私は、ほとんどの国がバチカンと同盟関係にあるのは偶然ではないと信じています（例：中国、ロシアなど）は、国家または政府体制を赤色で識別します。これは教皇権力の象徴である黙示録の象徴的な獣を表すのと同じ色です。

名前がいっぱいの緋色の[赤い]獣の上に座っている性

冒涇の罪で、7つの頭と10本の角を持っていた。」（黙示録 17:3）。この再戦で彼らは団結するだろう

いくつかの国が連合し、軍事大国を形成しています。政治シナリオからもわかるように

現在、統合の候補者には事欠きません。中国、ロシア、ヨーロッパの他のカトリック勢力、

フランスやドイツと同様に、両国との清算の機会を待っているようだ。

私たち。次の節では、連合国軍の勝利の前進が説明されています。

教皇庁の利益:

15.そして北の王が来て、城壁を築き、堅固な都市を占領するであろう。そして南の腕はそうではない

彼らは抵抗することができず、また彼らを選んだ人々も抵抗することができません。抵抗する力がないからです。

いくつかのアメリカの要塞（要塞都市）が征服されます。勢力

アメリカ軍は南軍の進軍を阻止することはできないだろう。そうすれば最後の砦は崩壊するだろう

そうすれば、新世界秩序の確立への道は明らかになるでしょう。

教皇に権力の笏を与える世界政府機構。16節の冒頭は続きます

同盟国を通じた教皇庁の勝利について次のように述べている。

16. だれでも彼に敵対する者は、彼の望むとおりに行動し、誰も彼に逆らうことはできない。

彼から。

その後、天使は教皇庁によって開始される別の攻撃の前線を知らせます。

時代:

16...そして彼は栄光の地におり、彼の手によって滅びが起こるでしょう。

「栄光の地」とは主イエスがおられる場所に相当します。聖書は次のように教えています。

その臨在は父なる神ご自身の臨在に匹敵し、その威厳は輝かしいものです。

賞賛に値する、そして彼の偉大さは計り知れない...私は陛下の輝かしい素晴らしさについて話します

そしてあなたの素晴らしい業を」（詩 145: 3,5）。そして、主はその忠実な臣下がいる場所に集まり、

信じて従順：「2人が3人がわたしの名のもとに集まるところ、そこにわたしはいるのです」

その中で。」（マタイ 18:20）。したがって、「栄光の地」という表現は召使のことも指します。

神に従順であり、主イエス・キリストの名のもとに集まります。このテキストは、次のことを示しています。

教皇庁の影響により、「聖徒たち…戒めを守る者たち」への迫害が解き放たれるだろう。

神とイエスの信仰」（黙示録 14:12）。物語は次のとおりです。

17. そして彼は、王国のすべての力と正しい者たちとともに来るように顔を向けるだろう。

作る予定です;そして彼は彼にの娘を与え、彼を墮落させるだろう。しかし、それは耐えられないし、そうでもないだろう
彼のために。

現時点で、次のような他の予言で広く説明されている事実に注目する価値があります。

黙示録 13. そこで預言者は、米国が「現れる獣」に代表されることを明らかにしています。
地球の」(13:11)は、教皇権への貢物、つまり獣の刻印の制定を支持するでしょう。ブランド
教皇の権威は日曜日を守ることである：

「日曜日は私たちの権威の証です。教会は聖書と聖書の伝達を超越しています。
安息日の遵守がその証拠です。」出典: カトリック・レコード、オンタリオ州ロンドン、1
1923年9月。

そして、地球（米国）から現れる獣は、「地球とそこに住む人々に、
最初の獣」（黙示録 13:12）。言い換えれば、米国は、以下のことを義務付ける法律を制定するだけではない。
彼らの領土では日曜日が休息日として守られているが、彼らは「十字軍」をどのように支援するのだろうか
「日曜日」を世界中で開催します（黙示録 13 章についてさらに詳しく知りたい場合は、
本「未来を明らかにする黙示録」の読書 - Editora Advertência Final）。

ダニエル 11 章は、この陰謀のいくつかの側面を私たちに説明しているようです。教皇（北の王）は言う
教会をアメリカ政府に引き渡し（日曜法に従うよう誘導する）、
彼が彼のスパイになることを目指します。しかし、彼は彼を助ける代わりに、彼の政治的意図を支持するでしょう。
アメリカから。今日の状況を考えると、ある宗派がこの役割の自然な候補者であるように見えます。
第四戒の安息日遵守の砦 - 特に教皇庁が反対している：
セブンスデー アドベンチスト教会 物議を醸す信念にもかかわらず、研究者たちは
この宗派のポストモダンの歴史をたどって、それが起こったことを示すいくつかの証拠を見つけてください。
徐々にローマへの服従を示します。これは、次のような影響を与える可能性があることを示しています。
この宗派の方向性を決定します。

1977年、当時セブンスデー・アドベンチスト総書記だった牧師は、
教皇パウロ6世に謁見し、金メダルを授与した。その事実が掲載されたのは、
この宗派の雑誌「アドベント・レビューおよびサバト・ヘラルド」、1977年8月11日号、16ページ。 21:

Book, Medallion Presented to Pope

In connection with a recent consultative meeting of secretaries of World Confessional Families held in Rome, B. B. Beach, secretary of the Northern Europe-West Africa Division, one of the 15 participants and the only Adventist in the group, presented a book and a medallion to Pope Paul VI on May 18.

The book presented was the Adventist missionary book *Faith in Action*, and the medallion was a gold-covered symbol of the Seventh-day Adventist Church. The medallion is an engraved witness to the Adventist faith in Christ as Creator, Redeemer, and soon-coming Lord, in the cross and Bible, and in the lasting validity of the Ten Commandments. While the other commandments are represented simply as Roman numerals, the words of the fourth—"Remember the sabbath day, to keep it holy"—are written out.

The Conference of World Confessional Families usually meets once a year. It is not an organization, but an informal, unstructured forum for consultation and the exchange of useful information.

W. D. EVA

翻訳：

「告白家族の書記による最近の協議会に関連して、

ローマで開催されたワールドカップ、BB ビーチ、北ヨーロッパ西アフリカ部門の事務局長

15人の参加者のうち、グループ内で唯一のアドベンチスト派の参加者は、教皇パウロ6世に一冊の本と記念碑を贈呈した。

5月18日のメダル…そのメダルは金で覆われたシンボルだった…」

以下は、バート・ビーチ牧師との別の会談、今回は教皇ヨハネ・パウロ二世との会談です。



Pope John Paul II greets his friend SDA Representative, Bert B. Beach. (Adventist Review -November 08, 2001 page 10.)

翻訳：

教皇ヨハネ・パウロ二世は、友人でセブンスデー・アドベンチスト教会の代表であるバート・B・ケネディ氏に挨拶する。ビーチ。(アドベンチストと安息日ヘラルド誌レビュー - 2001年11月8日、10ページ)。

同宗派の元会長ニール・ウィルソンの別の声明も、このことを示唆している。

動き：

「セブンスデー・アドベンチスト教会の活動の中で、次のような時期があったのは事実ですが、この宗派は明らかに反ローマ・カトリックの立場を採用しました...その態度は教派側のものでした教会は諸宗派間に広がる反教皇の表明にほかならなかった
今世紀前半と世紀後半の保守プロテスタント、つまり、
今ではセブンスデー・アドベンチスト教会に関する限り、歴史のゴミの山に捨てられている。」

(ニール C. ウィルソン、セブンスデー アドベンチスト教会元総会会長、法廷

米国対セブンスデー アドベンチスト教会、雇用機会均等に関する記録

委員会対太平洋出版協会および総会、返答要旨

被告向け、p 4、民事事件 #74-2025 CBR、裁判長チャールズ B. レンフルー、米国

カリフォルニア州サンフランシスコ地方裁判所、1974 ~ 1975年)。

天使は、教会を利用しようとした教皇庁の次のステップを宣言する

アドベンチストはあなたに有利です:

18. それから彼は島々に顔を向け、多くの人を連れて行くだろう。しかし王子は彼の人生に終止符を打つだろう
彼を非難し、彼の非難を彼にもたらずでしょう。

教皇制を支援する南軍は多くの島々を占領するだろう（おそらく
海洋の軍事のおよび経済的優位性を確保し、海洋包囲網を確立して諸島を孤立させる。
アメリカ合衆国）。

19. そのとき、彼は自分の国の要塞に顔を向けるが、つまずいて倒れ、そして倒れない。
見つかるだろう。そして彼の代わりに、王国の栄光のためにコレクターパスを作る彼が立ち上がるでしょう。
しかし、数日以内に彼は打ち砕かれるでしょう、それは怒りも戦いもなくなります。

現職の法王が亡くなる。彼の代わりに別の人物が政権を引き継ぎますが、その権力は短期間しか続かないでしょう。
新しいポスト政府の拡大を支援するために、国民に重税が課されることになる
戦争が確立されました（新世界秩序）。この事実は、次のようにも象徴的に預言されています。
黙示録 9:1-5。ただし、その章の研究は本書の範囲外です。のために
さらに詳しく知りたい場合は、出版社 Advertência Final の『終末の 7 つの通知』という本をお勧めします。

ここで注目に値するのは、この時点で世界政府はその型に従うことになるということである。

カトリック教会の社会教義。「教会の社会教義 (DSI) は、
カトリック教会の教義に含まれる教え」「原則を確立することを目的とし、
人々と国家の社会的、政治的組織に関する一般的な基準とガイドライン。」

ソース: < 利用可能 で:

<https://pt.wikipedia.org/wiki/Doutrina_Social_da_Igreja#Princ%C3%ADpios_e_valores>アクセス

2019 年 1 月 14 日>。2019 年 1 月 17 日にアクセスされました。

率直に率直に言えば、この教義 (DSI) は、あらゆる実際の目的において、
教会のプロジェクトが完了したら、教会によって採用される統治原則の提示
のパワーを実現します。以下に、有害な結果がすでに確認されている同じものをいくつか示します。

「赤旗」政府（共産主義者および社会主義者）を擁していた国々では、次のようになります。

「商品の普遍的な目的地」

この社会原則は、商品の所有権は誰もが公平かつ公平な方法でアクセスできると主張しています。あらゆる形態の所有物の社会的機能を認識します。したがって、財産を生産的にする義務があります。この点について第二バチカン公会議は、貧しい人々に、すでに正義として与えられているものを慈善として与えるべきではないことを強く推奨します。

また、この原則について、教皇ヨハネ・パウロ二世は、[プエブラ](#)で再確認(1979年1月28日の演説): 「この点に関して、貧しい人々に対する優遇措置は全力で再確認されなければなりません。」 ...

ストライキ_社会教義では、正当な手段として、最後の手段として、そして相応の利益を考慮すると避けられない、さらには必要であると認識されている...合法的なストライキは、雇用主、国家、さらには労働者に対する正当な圧力手段として、[世論](#)に圧力をかけ、

「私有財産と社会的機能」

教会の社会教義は、私有財産に対する権利は商品の普遍的な目的地という原則に従属すると主張しています...

この教義は農地改革が不可欠であると考えており、公平かつ効率的...

労働組合のそれらは労働者間の連帯の手段であり、社会秩序の建設的な要素でなければなりません。

「」(出典:同上)。

「財産が確実に得られるようにするためには「農地改革」が必要だという議論については、

「生産的」、カトリックの社会教義、カトリック司牧会の意図に基づいています。

彼がブラジルで土地なし運動を立案し、支持し、支援したことを知る人はほとんどいません。間で

事実を証明するいくつかの文書。これは財団のウェブサイトから抜粋して提示されています

ゲトゥリオ・バルガス:

「牧畜土地委員会 (CPT)は民間の非営利機関であり、以下によって設立されました。

1975年10月にブラジル司教全国会議 (CNBB)が問題に対処するために開催

CNBB によって承認されたその法令は、CPT を教会の組織として定義しています。

カトリック教徒であり、社会司牧路線を通じてカトリックに従属し、その自治を確保している

組織と具体的な活動形態について。

この制度的構造の下では、複雑な人間関係が蔓延しており、一般的にはインフォーマル、それがダイナミズムの鍵です。

CPT は農業問題において教会を代表する単なる委員会であるため、

拠点は教会のグループやコミュニティにあり、教会と連携し、動員することができます...

土地なし農村労働者運動 (MST) と多くの人々のための一種のインキュベーター

CPT は、地方の労働組合に対して、教会と社会との関係における自治権があると考えている。

国家、これらの組織は、次のプロセスを実行するためのより適切なパイプとなった。

相続を放棄された農村住民の間で市民権を構築する。』利用可能な地域:

<<http://www.fgv.br/cpdoc/acervo/dicionarios/verbete-tematico/commissao-pastoral-da-terra-cpt>>。

アクセス日: 2019年1月17日。

その存在には崇高な理由があると主張されているにもかかわらず、土地なし運動は
ブラジルでは私有財産への侵入に至るまでの犯罪の責任があると認められ、
破壊行為、警察官による殺人などの行為。たとえば、次を参照してください。
以下のニュースは、国内最大発行部数の2つの雑誌、VejaとExameに掲載されました。

「MSTと公認テロリズム」

...そしてMSTは、それぞれメキシコにあるマリア・ポニータ農場とリオ・ヴェルメーリヨ農場に侵入した。

被害者らによると、今回の行動は、パラ州南部のサブカイア市とシングアラ市であった。

フードをかぶって武装した男たちによって実行されました。彼らは悪魔の行いをしました :彼らは家を取り壊し、焼きました

敷地内のトラクターで車両に放火し、牛を盗み、脅迫した。

彼らは逃げなければならなかった性、子供、老人を殴り、一部の男性を襲った。

以下はマリアポニータ農園の様子の写真です。私はすぐに戻ってきます。"

以下から入手可能です:<<https://veja.abril.com.br/blog/reinaldo/o-mst-eo-terrorismo-oficializado/>>。アクセス

日: 2019年1月17日。

左翼党 (PT) が政権を握っていたとき、この運動は
州。社会は犯された犯罪に対する正義を叫び、不処罰しか考えていなかった。
2015年の以下のレポートをご覧ください。

「MSTの犯罪は毎年処罰されないままである」

また

寛大な政府と恐ろしい企業、野蛮な行為

MSTの人々は処罰されない。妨害行為、物的損害、

不当投獄 — 結局のところ、それはテロリストグループなのでしょうか？

サンパウロ — 130人の性がこの運動に参加したのは3月10日の午前5時だった。

土地なし農村労働者の数(MST)農業製造会社の敷地に侵入した

リオグランデ・ド・スル州の内陸部にある人口26,000人の都市タカリにあるアダマ農場。

抗議活動参加者たちは門を飛び越えて警備員を脅し、事務所に侵入した。そこには、
彼らは窓ガラスを割り、壁に「大手アグリビジネス」に反対するスローガンをスプレーで描いた。出発の際は近くに、
正午、彼らは22万レアルの損失を残しました...

「多くの MST 行為には、人々への脅迫や傷害、財産の略奪、および活動の妨害が含まれます。

道路上の交通は」と、マリステラ・バツソ大学国際法教授は言う。

サンパウロ。「これらすべては、米国が署名した国際条約によってテロとみなされます。

ブラジル。"。以下で入手可能: <<https://exame.abril.com.br/revista-exame/crimes-do-mst-seguem-impunes-ano-after-ano/>>。アクセス日: 2019 年 1 月 17 日。

同様に、カトリックの社会教義は労働組合を支持しています。あるべきです

労働者間の団結の手段であり、秩序を維持するための建設的な要素です。

社交..."。実際には、多くの場合、それらは政治活動家の道具となり、

今では有名になった「政治ストライキ」(毎年行われた銀行労働者のストライキなど)の主催者。

何年にもわたって) 、服従したくない労働者やビジネスマンに弾圧を引き起こしました。

彼らの要求。

カトリック DSI の表現に戻ると、「商品の所有権はすべての人がアクセスできる」

公平かつ公平な方法」と「私有財産に対する権利は、次の原則に従属します。」

「商品の普遍的な目的地」はマルクス主義の教義の思想を表現するもう一つの方法です

(共産主義者): 「共産主義の誕生では、あらゆる手段の私的所有権がなくなる。

生産... マルクスにとって、私有財産の終焉は、戦争、羨望、そして嫉妬を終わらせるでしょう。

違い その間 男性」。 (ソース: 利用可能 で:

<<https://www.em.com.br/app/noticia/especiais/educacao/enem/2015/11/20/noticia-especial-enem,707470/marx-socialismo-ea-luta-de-classes.shtml>>。 2019 年 1 月 17 日にアクセスされました。

したがって、いわゆる政党や国家の政府哲学が一致していることがわかります。

提案されている教皇政府との「赤」(社会主義/共産主義志向) 。宣言

教皇ベネディクト十六世は次のように認めています。

「教皇ベネディクト十六世は昨日、資本主義だけが組織の有効なモデルではないと述べた」

経済と飢餓とエコロジーの問題は、利益の論理が「利益を増大させる」ことを示している。

貧富の差と地球のひどい搾取」 ... 「カトリックの社会教義」

常に商品の平等な分配が優先事項であることを支持してきた...と彼はコメントした。」利用可能な地域:

<https://www.gazetadopovo.com.br/mundo/papa-diz-que-capitalismo-nao-eo-unico-modelo-conomico-valido-anm8x1uqarv119rt6f7ood1zi/>。2019年1月17日にアクセスされました。

聖書は、教皇権の代表として、次のような獣を提示することによってこの現実を描写しています。緋色（赤）の色。この力を指揮して、聖書の預言に登場する性が現れます。は教会を表し(エペソ5:24,25参照)、ローマカトリック教会を暗示しています。テキストを繰り返します
聖書:「私は性が緋色の獣に座っているのを見た。その獣には名前がいつぱいだった」
冒涇の罪で、7つの頭と10本の角を持っていました...そしてあなたが見た10本の角は10人の王であり、彼らはまだ彼らは王国を受け取っていませんが、獣とともに一時間王としての力を受け取るでしょう。これら彼らも同じ志を持っており、自らの力と権威を獣に引き渡すだろう。」（黙示録 17:3,12,13）。

つまり、新世界秩序では、世界が目撃したすべてのものは、このような「赤い」政府政権の結果、私有財産の略奪、テロ、失業、治安の悪化、福祉、ポピュリスト政治、世界を恐怖に陥れた中産階級の空洞化と専制政治が勢いよく復活するだろう。・
教皇庁の正午は世界の真夜中になります。

世界がこのような状況にある中、両国間の戦争によって動揺し、混乱が生じていることに加え、権力者たちよ、世界はサタンの大いなる欺瞞、つまり、ダニエル 11 章で天使が説明しているように、反キリストについては次の章で説明します。

第6章

反キリストの出現

21. そのとき、王の威厳が与えられていなかった卑劣な男が彼の代わりに台頭するでしょう。しかし彼は静かにやって来て、欺瞞によって王国を奪うでしょう。

「卑劣な人間が立ち上がる」という表現によって、天使は滅びの子として現れるでしょう。

反キリストは第二テサロニケ 2:1-11 で預言されています。長年にわたって伝えられてきたメッセージ

黙示録 17 章の預言、そこで言及されている 8 番目の王は教皇の帰還に相当する

「ヨハネ・パウロ二世」、悪魔の力による。悪魔には力がないので、本当の復活とは違います
命を与えることですが、それはスピリチュアリズムの現れであり、それを通して邪悪な天使たちは
おそらく亡き教皇のクローンというでっち上げによって裏付けられた、死者の姿をとっている。
このトピックは、ハイロ・パブロ著『The Eighth』で詳細に扱われ、より深く説明されています。
アウベス・デ・カルヴァーリヨ。より深く理解するために、一読をお勧めします。

本題に戻りますが、どう考えても、世界はその姿をジョンの証拠とみなすでしょう。

パウロ二世は復活し、神の代表者であり、彼の教会が真の教会です。実際には、それは

単なるデマからであれば。しかし、黙示録にあるように、「全地がその獣に驚嘆した」

アポック。13:3。「平和と

安全です」(テサロニケ5:3)。

22. そして洪水の腕によって、彼らは彼の前から押し流されるでしょう。そしてそれらは壊れてしまうだろう
盟約の王子でもある。

「契約の君」という表現はキリストを指します。「神は右手で彼をよみがえらせ、
王子であり救い主」使徒 5:31。この一節の意味は、教皇が受け取った力を使って、
彼の統治に対するあらゆる政治的反対を終わらせ、日曜日を休息の日として定め、

「安息日を聖く保つために、安息日を忘れないように…第七日はあなたの神、主の安息日である」(出エジプト記 20:8-10)
という神の律法の第 4 戒に反して、世界中で礼拝を行っています。

23. そして彼との契約の後、彼は欺瞞を用いるであろう。そして彼は立ち上がって、少数の人々で強くなるでしょう。

ヨハネ・パウロ二世は少数の人々とともに統治します。啓示は世界政府が

「そして、あなたが見た10本の角は、まだ王を受け取っていない10人の王です。」

しかし、彼らは獣とともに1時間王としての力を受け取ります。これらは同じです

意志があり、彼らの力と権威を獣に引き渡すでしょう。」(黙示録 17:12,13)。彼らはの王となるだろう

新しい世界秩序。したがって、世界は10の大君主国に分割されることが理解されます。のために

新世界秩序政府の形成と性質をさらに明確にし、

ハイロ・パブロ・アルベス・デ・カルヴァーリヨ著『オイタボ』を読むことをお勧めします。

24. 彼はまた、この州で最も肥沃な場所に黙ってやって来て、彼らがこれまでにやったことのないことを行うだろう。彼らの両親、または彼らの両親の両親。彼は戦利品と戦利品と品物をそれらに分け、そして彼らを形成するだろう。要塞に対する彼らのプロジェクトは、一定期間継続されました。

「静かに」の別の訳語は「平和な時代に」です。そして、その方が文脈により適切であるように見えます。国際政治に詳しい人にとっては、次のような政権が存在することはよく知られています。左翼イデオロギー（共産主義、社会主義）は教皇庁の利益と一致しています。あこのままでは新世界秩序政府が根付くのは当然だ"赤"。左翼政府はしばしば、次のような手段で国民を搾取していると非難される。虐待的な押し付けの。同じように、ヨハネ・パウロ二世と新世界秩序の十王たちも彼らはこれまで他の政府がしなかったように国民を食物にするだろう。窃盗、汚職、不正が起こるだろう。比類のない。そして彼らは政府に反対する国々に対して戦争計画を立てるでしょう。

25、26. そして彼は力と勇気を奮い起こして大軍を率いて南の王に対抗するだろう。そして王様南からは大規模かつ非常に強力な軍隊と戦争が始まるだろう。しかしそれは生き残れないでしょう、なぜなら彼らは彼に対して計画を立てるだろう。そして、その食物を食べる者はそれを破壊するでしょう。そして軍隊それは破壊され、多くの人々が倒れて死ぬでしょう。

新世界秩序政府軍は米国を征服するために戦争を仕掛けるだろう。今度は世界政府の準国家メンバーになります。米国は戦いに負けるだろう、なぜなら裏切られるだろう。

27. この二人の王も悪を行う心を持つだろうし、同じテーブルに着くだろう。彼らは嘘をつきます。しかし、それはうまくいきません。終わりは定められた時に来るからです。

これに関連して、教皇と政府との間の理解を求めて交渉が行われることになる。アメリカ人。彼らは真実の反対である「嘘」に目覚めます。聖書にはこう書かれています。神は真理です」（詩 119:142）。つまり、教皇とアメリカの統治者は、次のような合意を結ぶことになる。神の戒めに反する法律の制定に協力すること。具体的には、米国は他国に影響を与えるために教皇庁と協力することに同意するだろう。日曜日を休日とする法律を制定する。これは第四戒に反します。「安息日を聖く保つために、安息日を忘れないでください。あなたは六日間働いて、すべての仕事をしなければなりません。しかし、七日目はあなたの神、主の安息日です。その日には、あなたは何もしてはならない。」エクス。20:8-10。この時点で神は「繁栄しない」と警告します。神は覇権に終止符を打つからです。教皇。天使の言葉を借りれば「終わりは定められた時に来る」。

「指定された時間」は、夕方と朝の 2300 を指します。説明のアカウントでは
ダニエルに与えられた別の幻について、第 8 章で次のように書かれています。
軍と聖域を引き渡して踏みにじるのか？そして彼は私に言った、「2,300まで」
午後と午前中。そうすれば聖所は清められるだろう...そして私は声を聞いた...それは叫んで言った、「ガブリエル、与えてください」
この男は、ビジョンを理解するよう求めました...彼は私に言いました : 人の子よ、理解してください、このビジョンは2015年に実現するからです
終末期...定められた終末期に行使されます。がありました、
この預言は過去に成就しましたが、ガブリエルの答えの内容は、将来の成就があることを示しています。「それは定めら
れた終わりの時に起こる」ということです。これは、次のことを指します。
教皇権のこの世の権力が神によって決定的に打倒される時です。なぜなら
ダニエル書 8章14節での2300日の表現は、次の質問に対する答えとなっています。
幻覚...聖域と軍隊が引き渡されて踏みにじられるということでしょうか？」 (ダニエル 8:13)。
「軍隊」とは、10節に出てくる「天の軍隊」のことです。この表現は参考です。
神の民にとって、地球上で神の軍隊とみなせる唯一の人であることは明らかです。無いので、
本日、ダニエルの預言の将来の成就について詳しく説明した出版物が入手可能になりました
8、神が許すなら、適切な時期に公開します。とりえずまとめてみます
期間の終わりを配置します。ダニエル 11:27 で、天使は、世の終わりに終わりが来ることを指摘しています。
午後と午前は2300。

同じ聖句では、「終わりは定めの時に来る」とも宣言されています。つまり、最後には
2300日のうちに、神は嘘を確立する計画、偽りの安息の日を終わらせるだろう。
教皇庁とアメリカ統治者の両方によって作られた。この瞬間は黙示録で指摘されています。
そこでは「バビロン」という言葉で言及されているカトリック教会を神ご自身が罰し、破壊するとき、
地震によってバチカンが崩壊し、そのこの世の力に終止符が打たれた：「そして第七の天使は彼の言葉を注ぎ出した」
すると、天の神殿から、玉座から、「終わった！」という大きな声が聞こえてきました。という声もあり、
稲妻、そして人類が地球上に存在して以来一度も経験したことの無いような大地震...。
そして大都市は 3 つの部分に分かれました...そして神は彼に与える大いなるバビロンを思い出しました
彼の怒りの憤りを表すワインの杯...そして大いなる雹が天から人々の上に降った...そして彼らは
人々は雹の疫病のせいで神を冒涇した、なぜなら彼らの疫病は非常に大きかったからである。」
(黙示録16:17-21)。

28.それから彼は多くの財産を持って自分の土地に戻り、彼の心は聖なる契約に反するでしょう。それは
彼は自分の好きなようにして、自分の土地に戻ります。

米国との協定が締結された後、教皇庁は神の法を覆すために働くだろう。

「聖なる契約」。聖書は、シナイ山でモーセに律法を与えたことについて次のように述べています。
神はあなたのために定められた契約、すなわち十戒を発表し、それを書き記しました。

二つの石のテーブル」(申命記 4:13)。これは、土曜日を日曜日に置き換えることによって具体化されます。

私たちは、安息日が「神の封印」であると聖書の中で公然と宣言されていることを強調します。

それを遵守することは、人々の神への忠実さのしるし、または証拠です。

私の安息日は、私と彼らの間のしるしとして機能するためです。彼らが私であることを知ってもらうためです

彼らを聖化してくださる主よ…そして私の安息日を聖化してください、そうすればそれらは私とあなたとの間のしるしとして役立つでしょう。

私があなたの神、主であることを知ってください。」(エゼキエル 20:12,20)。

29,30. 約束の時刻に、彼は南に向かって戻ります。でも、これが最後ではないでしょう

それが最初でした。チツティムからの船が彼に向かって来て、彼を悲しませるからです。そして戻ってきます、そしてもし

彼は聖なる契約に対して憤慨し、好きなことを何でもするでしょう。戻って、持っている人たちに対応します

聖なる契約を放棄した。

教皇庁は米国との戦いに戻るだろう。ただし、今回はあなたの計画はそうではありません

予想通りに実行されました。船は西から来て(キティムは西を意味します)、押しつけます

死傷者(おそらく海戦での敗北)。しかし彼は放棄する者たちを支持するだろう

聖書の安息日を教皇の日曜日の遵守と引き換えに、神への忠実さを表しました。

31.そして武器が彼に出て聖域と要塞を汚し、絶え間ない犠牲を奪い取るだろう。

忌まわしい荒廃を確立する。

教皇ヨハネ・パウロ二世の同盟軍が団結し、世界規模の法令を制定する

日曜日の遵守を命じる。したがって、どう考えても、神の律法は次のようなものによって無効化されることになります。

人間の法律。人間は「継続」(安息日)を奪い、「忌まわしいこと」を確立するだろう。

ダニエル書 12章11節にあるように、「そして、犠牲が捧げられた時から、

永遠が取り除かれ、荒廃をもたらす忌まわしいものが置かれれば、千二百九十日が続くだろう。」当たり

「荒廃をもたらす忌まわしいこと」とは、報復の判決を招くほどの忌まわしいことを意味します。

あるいは神の「怒り」。

聖書は、太陽崇拝は限界を超えた背教であると教えています。

その男はこう言いました。「彼は私を主の宮の中庭に連れて行きました、そして見よ、彼らは家の入り口にいました。

主の神殿、ポーチと祭壇の間に、約25人の男たちが神殿に背を向けていた

主を望み、彼らは顔を東に向けた。そして彼らは東を向いて太陽を崇拝しました。いくつかの

「人の子よ、これが見えますか？」ユダの家にとって、そのようなもの以上に軽薄なものがあるだろうか

忌まわしい者たちよ、彼らはここで何をしていますのですか？地球を暴力で満たして、またイライラする…だから

私も彼らに激怒して対処します。私の目は容赦しませんし、慈悲もありません。たとえ彼らが私に向かって叫んだとしても

大きな声で耳元で叫んでも聞こえません。」(エゼキエル 8:16-18)。

日曜日は異教の神である太陽の崇拝に捧げられた日でした。

名前が明らかになります。「日曜日」はラテン語に由来し、「主なる神、太陽の日」を意味します。こっちの方が目立つよ
明らかに英語では「Sunday」は「Sun」と「day」の組み合わせです。

太陽。法律の力によって全世界に太陽の日を課すことは、限界を超えることを意味します。

人間の管轄権のために神によって定められたもの。この事実は、ある結果として、
黙示録に次のように書かれているように、七つの災いにおける神の怒りのほとばしり。

天の立派なしるし：最後の七つの災いを持った七人の天使。なぜなら彼らの中では
神の怒りよ。」（黙示録 15:1）。世界的な日曜日の布告の主題は、「継続的」という用語です。

ダニエル 12章11節は、ハイロ・パブロ・アルベス・デ・カルヴァーリヨ著『ダニエル12章』で詳しく説明されています。
資料には、章全体の詳細な説明が記載されています。より良く理解するために、
読むことをお勧めします。

ダニエル 11 章の説明に戻り、天使は教皇庁が何をするのかを説明します。

その覇権の時代には：

32. そして契約の違反者たちを彼はお世辞で倒錯させるだろうが、自分たちの神を知る民は
彼は強くなって偉業を成し遂げるだろう。

嵐が近づくと、名目上の安息日の観察者たちの多くが集まった。

（ここでは「契約破り者」と呼ぶ）は神の階級を捨て、神の階級に加わるだろう。

敵対者。このクラスは倒錯するでしょう。しかし、神の忠実な聖徒たちはもっとしっかりとしがみつくとでしょう。
戒めに従順であり、危機に立ち向かうために神の霊によって強められるでしょう。

33.そして民のうちの理解者は多くの人を教えるであろう。それでも彼らは剣と火によって倒れるだろう。
何日にもわたる監禁と強盗によって。

「理解者」とは、次のように書かれているように、神の律法に従う人たちです。

私の神、主が私に命じられたとおり、私は法令と判決を教えてきました。でそうできるように
あなたが相続しようとしている土地の真ん中で。だから、それを守って実行してください、これがあなたの知恵になるからです
そして、人々の目の前であなたの理解は、これらすべての法令を聞いて、彼らはこう言うでしょう。
偉大な国民とは、賢明で理解のある国民である。」（申命記 4:5,6）。彼らは世界に向かってこう宣言するだろう。
人間の法則はそうではないと言い、神の戒めは依然として有効であり、第4条では
神は安息日の遵守を求めています。「安息日を聖く保つために、安息日を忘れないでください。
6日間働き、すべての仕事をこなします。しかし、七日目はあなたの神、主の安息日です。いいえ
あなたも、あなたの息子も、娘も、下男も、下も、どんな仕事もしてはなりません。
あなたの動物も、門の中にいる見知らぬ人も。なぜなら主は6日間で

天と地、海とその中にあるすべてのもの、そして七日目に彼は休みました。それゆえ、主は安息日を祝福し、それを神聖なものとした。」（出20:8-11）。

彼らは神の主張についての真実に興味を持つ多くの人に教えるでしょう。という人は彼らは真理を守ります。「彼らは戒めとイエスの信仰を守ります」（黙示録 14:12）。しかし、このご時世、神の僕たちは迫害されるでしょう。ある者は殉教者となり、自らの証言を血で封印するだろう。逮捕されたり、中傷されたり、侮辱されたりして財産を失う人もいます。

34. そして、彼らが倒れても、ほとんど助けられないでしょう。しかし多くの人は彼らに加わるだろう世辞。

迫害の時代に神の僕たちに約束されているのはパンと水だけです。彼は義のうちに歩み、正しく語る者である。抑圧の利益を拒否する者、抑圧を振り払う者すべての贈り物を手渡します。流血のことを聞くのに耳を塞ぐ人は、悪を見ないように目を閉じてください。彼は高いところに住むだろう。岩の要塞はあなたの高い避難所、あなたのパンはあなたに与えられ、あなたの水は確実である。」（イザヤ 33:15,16）。しかしサタン多くの人々を利用して、聖徒たちに忠誠を放棄し、神を尊重するよう説得しようとするだろう。日曜日、お世辞と世俗的な利益を提供します。

35.そして、理解する者の中には、墮落し、試され、清められ、白くされる者もいるだろう。時間は終わります、まだ約束の時間まで残っているからです。

神の僕たちが経験した牢獄、略奪品、侮辱、その他の試練あなたの性格を浄化し、白くするのに役立ちます。期間内に発生しますダニエル 8:14 に記されている 2300 日 (定められた時)。

話を戻しますが、この試練はこの期間の終わり、つまり「時の終わり」まで続きます。黙示録の第七の災いがもたらされたとき。そうすれば神は「終わった！」と言うでしょう。(アポック。16:17)、迫害と教皇の権力に永久に終止符を打ちました。

36.そして、この王は自分の意志に従って行動し、立ち上がってあらゆる神の上に自分を高めます。それは神々の神に対して、彼は恐ろしいことを言い、その怒りが終わるまで繁栄するだろう。決められたことは実行されるからです。そして彼は先祖たちの神を尊敬しないし、性の愛やいかなる神に対しても敬意を払わないでください。神は何よりも尊ばれるからです。

ヨハネ・パウロ二世は地球全体を支配するでしょう。彼は自分を神の代理人であると主張します。誰が地球上に彼の王国を設立し、反対者、秩序の擁護者を非難するでしょう。

法と秩序の敵としての神の第四戒の安息日。そして皆さん、
聖徒以外は彼にひれ伏すだろう。現時点での真実は、教皇によって広められた反対のものとなるでしょう。
彼は日曜日の押し付けによって、神の政府を転覆させ、虐殺をしようとするだろう。
あなたの真の召使よ。彼の目的は、自分自身への敬意と崇拝を獲得することです。言葉で
黙示録: 「偉そうなことや冒瀆を語るために口が彼に与えられた...そして彼は口を開いた」
神に対する冒瀆であり、神の名、神の幕屋、そしてそこに住む人々を冒瀆すること
空に。そして彼は聖徒たちと戦争をし、彼らに打ち勝つことが許された。そして彼にはあらゆる部族を支配する権力が与えられ、
そして言語、そして国家。そして、地上に住むすべての人は彼らを崇拜しましたが、その名前は知られていません
世の初めから屠られた小羊のいのちの書に書かれている」 13:5,6。

38. しかし、彼は彼の代わりに力の神を讃えるでしょう。そして両親が知らなかった神に
彼らは、金、銀、宝石、そして楽しいものによって名誉が与えられることを知っていました。

ヨハネ・パウロ二世が偽りの安息日を奨励することによって敬う神は、サタンその人である。
神の戒めへの違反の創始者であり、ここでは「神の神」と呼ばれています。
要塞。彼の統治方法は悪魔の政府の原則に敬意を表しています。サタンの王国では、最強の法則が適用されます。それは弱肉
強食です。物質的な豊かさで自分を称えましょう。のために自殺してください
できる。

39. 奇妙な神の助けを借りて、彼は強力な要塞に対して行動するでしょう。人たちへ
認めなさい、彼は名誉を倍増させ、彼らを多くの人の上に君臨させ、代価を払って土地を分割するでしょう。

世界の政府は王国と呼ばれる10の地域に分割されます。彼らは戴冠するだろう
「王」とはヨハネ・パウロ二世を支持する人々のことです。政府政権の典型的な出来事
独裁的な。

40. そして、時の終わりに、南の王は彼と戦い、北の王は彼に対して立ち上がるだろう。
戦車、騎兵、そして多くの船を伴う。そして彼は彼らの土地に入り、洪水を起こし、そこを通り抜けるでしょう。

最後の2300日で、アメリカの指導者はジョンの軍隊に対して戦争を仕掛けるだろう
パウロ二世。しかし、南軍は勝利し、アメリカに侵攻するでしょう。今日の誇り高き国民
このとき、アメリカは粉塵のような屈辱を受けることになるだろう。

41. そして、彼は栄光の地に入り、多くの国が減りますが、これらは彼の手から逃れます :エドムと
モアブとアンモン人の族長たち。

ヨハネ・パウロ二世は神の民に対する迫害を続ける（栄光の地に入る）だろう。
彼の軍事行動と並行して、おそらく米国（南部の王）の同盟国である多くの国が、
あなたの軍勢に負けるでしょう。教皇の権力から逃れる3人についての言及（エドム、モアブ）
そしてアンモンの子供たちの初穂は、次のことを通して真理に改心する人々を示しているようです。
神の真の僕について説教し、聖書の安息日を守ります。こいつらは力から逃れるだろう
教皇の教えと、信仰を通じて永遠の命を得るといふ地獄に導く教え。
主イエス・キリストと戒めへの従順。黙示録では、
ヨハネ・パウロ二世、聖書にはこう書かれています。「獣は……滅びに行く」(黙示録17:11)。そして、第14章で彼は次のように警告しています。
もし誰かがこの獣を崇拜するなら...その人は混ぜずに注がれる神の怒りのワインも飲むでしょう。
神の怒りの杯の中で、聖なる天使たちの前と神の前で火と硫黄で苦しめられるだろう。
子羊」(黙示録14:9,10)。

そのような理解の基礎はイザヤ書 11 章にあります。
メシアについては、これらの民族の子らの回心が次のように述べられている。
国々は、人々の旗として作られたエッサイの根について尋ねるだろう...それが起こるから、
その日、主は再び御手を差し伸べて御民の廃物を再び獲得されるであろう
アッシリアに残っている者たち...とハマトと海の島々に残っている者たち...そして彼はイスラエルの亡命者たちと、
ユダから散らされた者たちは地の四の果てから集まるだろう...エフライムはユダを妬まないだろうし、ユダも
彼はエフライムを抑圧しません。むしろ、彼らはペリシテ人の肩に乗って西へ飛ぶでしょう。一緒に彼らはストリップします
東の子供たち。エドムとモアブでは彼らは手を置き、アンモンの人々は彼らに従うだろう。」
(イザヤ 11:10-14)。

42. そして彼は諸国に向かって手を差し伸べるので、エジプトの地は逃れられない。

キリストに回心せず、十戒を守らない人は、
彼らは良心と法の倒錯者である教皇の権力から逃れることになるだろう。エジプトはよくある
旧約聖書の罪の生涯に関連しています。例：「なぜ子供たちはこうなったのですか？」
イスラエルの人々は彼らの神、主に対して罪を犯し、主は彼らをエジプトの地、王の下から引き上げられた。
エジプト王ファラオの手。そして彼らは他の神々を恐れました。」 II ライス 17:7。

43. そして彼は金銀の宝物とエジプトのすべての貴重なものを手に入れるであろう。そしてその
リビア人やエチオピア人もそれに続くだろう。

ヨハネ・パウロ二世の政府は、これまでにない方法で富を集中させることになる。引取り
世界中から集められた宝物。リビア人もエチオピア人も国民の一部です

聖書の中で神の民の敵を擬人化したものとして表現されている：「おそらく彼らはそうではなかった」エチオピア人とリビア人は多くの戦車と騎手を擁する大軍だったのだろうか？あなたを信頼して、しかし、主にあって、彼は彼らをあなたの手に渡されました。」（II歴代誌16:8）ダニエル11章の本文では、神の民のすべての敵がヨハネ・パウロ二世に従うことを表しています。そして、彼の下にいて、彼らは権力によって略奪されるだろう。

第7章

神の民の救出とキリストの再臨

44. しかし、東と北からの噂は彼を狼狽させるだろう。そして激しい怒りを持って出て行って破壊するだろう多くを殲滅する。

東と北はさまざまな文章で象徴的に言及されている方向です

主イエス・キリスト、メシアの到来の発表に関連しています。テキストは、この中で次のことを明らかにしています。時が来れば、義人は主の真の王国を確立するために主が近いことを告げ知らせるであろう。これは十戒に基づいており、これはサタンとその使者である当時の教皇ヨハネの激怒を引き起こすだろう。パウロ二世は、神の従順な僕たちを滅ぼし、地球上から根絶やしにしようとしています。そうなる安息日を守る者全員の殺害を命じる法令が発表された。

「東」と「北」という表現の意味がここで示されているとおりであることは、いくつかの研究者によって検証されています。

メシアがこれらの方向から来ると告げるイザヤ書を含む聖句。・

この意味は、論理的には比喩的です。「誰が東から義人をよみがえらせ、立ち上がらせたのか？

誰が彼の前に国々を与え、彼に王を統治させたでしょうか？...私は北から一人を立てました、そして彼は来ます。

太陽が昇るときから、彼は私の名前を呼びます。そして泥の上のように王子たちに襲いかかるだろう、そして、

陶芸家が粘土を踏むように、彼は粘土を踏むでしょう。誰が最初からこれを発表したのですか？

知っている、または以前から知っている、それは公平ですか？」と言うことができます。しかし、それを発表する人もいないし、

誰が現れるのか、誰があなたの言葉を聞くのか。私がシオンに最初に言います。

見よ、彼らはそこにいる。そしてわたしはエルサレムに良いたよりを宣明する者を与えるであろう」イザヤ 41:2,25-27。

45. そして彼は大海と聖なる輝かしい山の間に宮殿のテントを張るだろう。でもそれは来るだろう。そうすれば彼を助ける人は誰もいないでしょう。

聖書には、「水は……人々、群衆、国家、そして言語である。」（黙示録 17:15）。

ダニエルは、古代の人々が権力を獲得した征服の場面について言及し、次のように述べています。

世界に「大海」として：「私は夜のビジョンを見つめていました、そして見よ、4つの

天からの風が大海で戦った」（ダニエル書 7:2）。したがって、「大きな海」という表現は、

世界。そして獣は、ヨハネ・パウロ二世が最後に行使した教皇の権力を表す象徴的な動物です。

当時、ジョンにとってそれは「海から上がってくる」ものと見なされ、彼の権力の台頭への言及でした。

「聖なる山」とはシオン山に相当し、その上に神殿が建てられています。

エルサレムは、何世紀にもわたって神がその臨在を明らかにした場所です。したがって「聖人」という名前が付けられました。

預言者ゼカリヤには次のように記されています。「主はこう言われる、『わたしはシオンに帰り、

エルサレム。そしてエルサレムは真理の都と呼ばれ、万軍の主の山と呼ばれるであろう。

聖なる山」（ザコ 8:3）。終末の時代において、この表現は神の真の教会を指します。

そして神の戒めを守る人々で構成されています。パウロは、回心した信者たちについて、

従順：「しかし、あなたはシオンの山、生ける神の都、天のエルサレム、そして

何千もの天使たちよ」ヘブライ 12:22。

44 節の本文は、ヨハネ・パウロ 2 世がその支配権を全世界に拡大することを明らかにしていますが、

これは普遍的ではありません。少数の生ける神の僕たちは神に服従しません。

法律によって課された偽りの安息日を尊重すること。ヨハネ・パウロ二世の「宮殿のテント」の限界

したがって、彼らは「大海」、つまりその支配下にある邪悪な者たちと「聖なる山」との「間」に存在することになる。

神の民は、その従順によって、自分たちが神の国の臣民であることを示します。の行列ができます。

性格の違いによって特徴付けられる、従順と反抗的な間の分裂。1つのグループが次へ進みます

キリストの業との調和。もう一つ、悪魔のエースと。

この文脈において、教皇は国民の虐殺を通じて普遍的支配を獲得しようとしている。

神よ、キリストが介入して教皇権の権力に終止符を打ち、その民を解放してください。「そしてそのとき、もし

あなたの民の子供たちの代表である偉大な君主ミカエルが立ち上がるでしょう、そして、

それまで国家が存在して以来、一度もなかったような困難の時代。しかしその時は

あなたの民、その書に記されている者はみな救われるであろう。」（ダニエル書 12:1）そして彼は、

教皇庁の力。彼と彼の支持者全員が滅ぼされるだろう。教皇制と新しい国の王たち

世界秩序は、迫害された神の僕として「子羊と戦うだろう」、そして

小羊は彼らに打ち勝つでしょう、なぜなら彼は主の中の主であり、王の中の王だからです。持っている人

この方は召され、選ばれ、忠実な方です」（黙示録 17:14）。キリストは二度目に地球に来られ、その時は正義であり、

悪人は神の報いを受け取るでしょう。彼は言います、「見よ、私はすぐに来ます、そして私の報酬は私とともにあります、

それぞれの働きに応じて与えるのです。」（黙示録 22:12）。したがって、預言は教皇権に関して次のように述べています。

「彼の終わりは来る、そして彼を助ける人は誰もいないだろう。」

イエスが来られたとき、どんなご褒美をくれるでしょうか？あなたはどちらの側になりますか？これまで読んできた内容からすると

ここで、選択をしなければなりません。私たちはあなたに、最も重要な決断を下すよう呼びかけます。

「ここに聖徒たちの忍耐がある。ここに聖徒たちの忍耐がある。ここにそれを守る人たちがいます

神の戒めとイエスへの信仰です。」（黙示録 14:12）。私たちは第4天使省の出身です -

最後通告。信教の自由が保障されている時代にこの資料を読むと、

Web サイト、WhatsApp、またはこの資料の最後に記載されているその他の方法を通じてお問い合わせください。我々は提供しています

真理をより深く知り、救いの道を歩み続けるために、もっと聖書を学んでください。

あなたの魂の。もしこの資料がその時点であなたの目に留まったとしたら、

ここで予言されていることが成就し、連絡が取れない場合は、神に祈り、神にお願いしてください。

御子でありとりなし手であるイエスが、あなたが神の戒めに新たな罪を犯さないようにしてくださいますように。

聖書を読み、真理を理解するための知恵と力をイエスの御名において神に求めてください。

学んだことに従うこと。そして主イエスを信頼してください。あなたは神の羊です。彼は言った：

「私は良い羊飼いです、そして私は私の羊を知っています、そして私は私の羊によって知られています...私の

羊は私の声を聞きます、そして私は彼らを知っています、そして彼らは私についてきます。そして私は彼らに永遠の命を与えます、そして私は決して与えません

彼らは滅び、誰も彼らを私の手から奪うことはありません。それを私に与えてくれた父は、私よりも偉大です

全て;そして誰もそれらを父の手から奪うことはできません。」（ヨハネ 10:14,27-29）。主イエスよ、

天と地におけるすべての権威を備えている者は、父である神ご自身の力が備わっていることを断言します。

彼に従いたいと願う彼の羊が一人もいないようにするという任務に専念する。

そうすることを妨げられました。何が起ころうとも、耐えなければならないことは何でも耐え、忠実であり続けてください。

主イエスは、「死に至るまで忠実でありなさい。そうすれば、私はあなたに命の冠を与えます。」と言われました。（黙示録 2:10）。

神のお恵みがありますように、

ハイロ・カルヴァーリョ牧師

第4天使の奉仕 - 最終警告

サイト: advertenciafinal.com.br

運河: youtube.com/tvadvertenciafinal

内容: (+55) 41 99509 8425